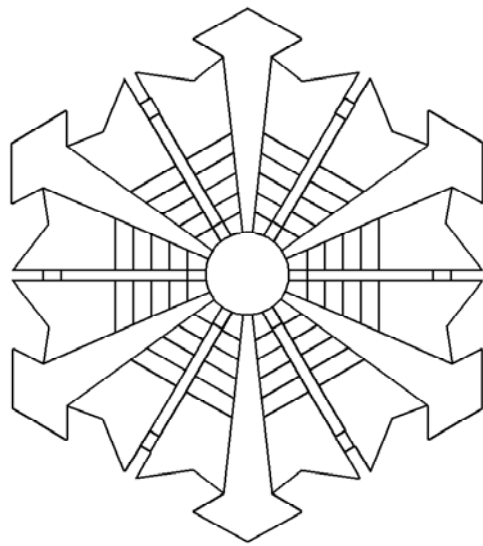


令和元年版

消防年報



大館市消防本部
(令和2年刊行)

は し が き

この年報は、令和元年中における当市管内の消防業務に関する事項を収録し、今後の消防行政の合理的な運用と、消防の充実強化の参考に資するため、消防関係者はもとより一般の方々に広くご活用して戴きますよう編集したものであります。

「安全で快適なまちづくり」に向けて、総力を傾注してまいりますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。



令和2年7月

大館市消防本部

目 次

総 務

大館市の特性	1
消防のあゆみ	2
令和元年度の主な行事	9
組織図	11
管内図	12
消防庁舎の現況	13
歴代消防長・消防署長	14
消防本部の事務分掌	15
消防署の事務分掌	16
消防職員階級別実数調	17
消防職員配置状況	17
消防職員階級別勤続年数	18
消防職員階級別年齢構成	18
令和2年度消防費予算分類表	19
消防力の整備指針と現有勢力	21
消防署・所の基準	21
職員の技能資格取得状況	22
応援協定・業務協定	23

予 防

特殊防火対象物の現況	24
建築同意及び通知の状況	25
中・高層建物現況（4階以上）	26
危険物施設の状況	27
危険物施設の許認可状況	28
防火管理者選任届状況	29
各種届出事務処理状況	30
広報活動状況	31

統 計

火災発生状況比較	32
月別・年別火災発生状況	33
火災による死傷者状況	34
出火原因別火災発生状況	35
建物の用途別火災発生状況	36
救急出動状況	37
地域別救急出動状況	38
救急事故種別出動状況	39

月別救急出動状況	40
曜日別救急出動状況	41
時間帯別救急出動状況	42
救急隊員の行った応急処置件数	43
傷病程度別搬送人員の状況	44
医療機関別救急搬送状況	45
救助出動状況	46
救助活動状況	46
天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）	47
初雪・最高・最低気温（過去10年間）	47
月別最高・最低気温	48
月別最大風速・平均風速	48
月別降雨量・降雪量	48

警 防

消防水利の現況	49
消防車両等の配置状況	50
消防車両等保有台数状況	51
小型動力ポンプ保有台数状況	51
消防車両等使用経過年数状況	51
小型動力ポンプ使用経過年数状況	51
特殊器具現有状況	52
消防緊急通信指令施設の概要	53
消防緊急通信指令施設構成図	54
デジタル無線設備状況	55
署活無線設備状況	56
防爆無線設備状況	56
消防団無線設備状況	56

管内消防団

大館市消防団の組織	57
管内歴代消防団長	58
大館市消防団員の年齢構成	59
大館市消防団員の在職年数	59
大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況	60

総

務

大館市の特性

(1) 地形・地勢

大館市は、秋田県の北東部、米代川中流域の大館盆地を中心に、北緯40度16分、東経140度34分に位置し、東西約35キロメートル、南北約49キロメートルで、その面積は、913.22平方キロメートルである。

北東は、鹿角郡小坂町、東に鹿角市、北西は藤里町、南西は、北秋田市にそれぞれ接し、地勢は、ほとんどが山地・丘陵で、北側に標高1,178メートルの田代岳を界し青森県と接している。盆地内部には、米代川、早口川、岩瀬川、長木川、下内川、犀川その他小河川が流れ、盆地床に広く平地を形成している。

(2) 気候

当市は、季節によってはっきりした気温の変化が見られ、年較差は比較的大きい。内陸部の夏の日中は、短期間ながら高温となり夜はむし暑く、冬は北西の季節風が吹いて寒さが厳しいのが特徴である。

冬には、季節風の影響で、かなりの降雪・積雪となり、地形によって平野部と山間部の違いがはっきりしている。

風向は、季節変化が少なくほぼ一定している。

(3) 人口・世帯数

住民基本台帳上の人口は70,902人、世帯数は31,515世帯となっている。

(令和2年3月末現在)

(4) 道路の位置等

当市の道路交通網は、秋田・青森を結ぶ国道7号、東北自動車道十和田ICへ通ずる国道103号、秋田市までの最短距離となる国道285号を主要幹線とし、周辺を県道、市道が連結し、交通網を形成している。

高速交通体系では、秋田自動車道（大館北IC～小坂JCT）が平成25年11月30日に開通し、東北道と直結された。

(5) 鉄道の位置等

当市の鉄道は、北は青森方面、西は能代・秋田方面に延びる奥羽本線と、東へは十和田南、鹿角花輪を経て盛岡へ延びる花輪線がある。

消 防 の あ ゆ み

明治13年 6月	大館に火防組結成
明治20年 1月	町役消防組を設置、大組と称して組員37名をもって組織し竜吐水を設置 初代組頭 村上茂真
明治27年 2月	勅令第15号により、消防組規則発令、消防規則施行とともに町役消防組解散、 あらたに公設大館消防組を設置、同時にZ号碗用ポンプを設置
明治35年 8月	消防組の組織を図り第2部増設、総組員65名 新規にZ号碗用ポンプを購入設置
明治44年 8月	大館駅付近の発展、人家密集、火災予防上危険のため駅前有志により第3部を 増設 総組員112名
大正10年 4月	手挽動力ポンプを購入、第3部に配置
大正11年 6月	手挽動力ポンプを購入、第1部に配置、自動車班、碗用班との2班に編成 総組員162名
昭和 2年10月	消防ポンプ自動車を購入、第3部に設置
昭和 7年10月	常設消防部を田町に開設、新たに消防ポンプ自動車を購入、常備消防部6名を配置
昭和14年 4月	警防団令公布施行により消防組を改組し警防団を結成、4ヶ分団900名を 擁し、消防部、警防部、防毒部の3部制組織となる 初代団長 平泉喜八
昭和22年 5月	警防団廃止、消防団を結成 総団員676名 初代団長 山田健治
昭和23年 3月	消防組織法施行により消防本部ならびに消防署を設置 初代消防長兼署長 小林定義 総員26名
昭和26年 4月	隣接の釈迦内村を合併、市制施行、6ヶ分団に編成
昭和27年 9月	時代の進展に伴い水槽付ポンプ自動車を購入
昭和29年12月	市庁舎北側に消防本部、消防署を新築
昭和30年 3月	近隣1町5村合併、19分団に編成 総員491名
昭和30年 9月	中波無線機を購入、さらに12月大型水槽付ポンプ自動車を購入 署員42名
昭和33年 9月	御成町一丁目地内に北分遣所を設置
昭和35年 4月	十二所地内に機関員派出所を開設、各集落にも小型動力ポンプを配置 本市では町内140組の火災予防組合を結成
昭和35年 6月	小林消防長退任に伴い、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が消防長に就任
昭和39年 3月	根本自朗が専任消防長に就任
昭和40年10月	伝染病予防組合より救急自動車を移管され救急業務を開始
昭和42年12月	隣町花矢町と合併、26ヶ分団に編成 総員652名 花岡町本郷地内に機関員派出所を開設
昭和43年 3月	昭和40年度より年次計画に基づき、市内に火災報知機(129基)を設置
昭和44年 3月	超短波無線機移動局2基、携帯用4基を購入
昭和44年 4月	秋田県内で初の消防団員定年制を実施 根本消防長が人事異動により転出、後任に市助役 竹内福哉(兼務)が就任
昭和44年 5月	43年10月御成町2丁目大火により、大型水槽付ポンプ自動車1台購入配置
昭和46年 4月	釈迦内地内に北分遣所を新築移転 消防車2台を配置
昭和46年 8月	消防署に救急自動車を配置
昭和47年 7月	大館市・比内町・田代町、の1市2町は、大館周辺広域市町村圏組合の設立 について秋田県知事から許可

昭和48年 3月 屈折梯子付消防ポンプ自動車を配置

昭和48年 4月 大館周辺広域市町村圏組合に消防本部・消防署を設置し消防業務を開始
 組合管理者 大館市長 石川 芳 男 (消防長事務取扱として就任)
 副管理者 比内町長 千葉 久右衛門
 副管理者 田代町長 木村 馨
 消防本部1・消防署1・分署3・出張所2 (実員65名)

昭和48年 6月 成田誠一氏が、専任消防長に就任

昭和48年 7月 増員計画に伴い、職員12名増員 (実員78名)

昭和48年10月 増員計画に伴い、職員12名増員 (実員90名)

昭和48年12月 消防本部 (署) 並びに比内分署、田代分署庁舎を新築竣工
 消防ポンプ自動車 (日産・A-II級) 2台購入、比内分署、田代分署へ各1台を配置

昭和49年 1月 電話の普及に伴い、大館市内に設置の火災報知機 (129カ所) 全面廃止

昭和49年 2月 指令車 (三菱) 1台購入、消防本部へ配置

昭和49年 4月 増員計画に伴い、職員6名増員 (実員96名)

昭和49年 5月 (社)日本損害保険協会から救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台寄贈され本署に配置

昭和49年12月 消防ポンプ自動車 (日産・A-II級) 1台購入、本署へ配置

昭和50年 2月 比内分署・田代分署に消防専用超短波無線基地局を設置し、移動局7台を消防車両に装備

昭和50年 6月 増員計画に伴い、職員3名増員 (実員99名)

昭和50年 7月 日本自転車振興会から広報車 (三菱) 1台 寄贈され本署へ配置

昭和50年 8月 8月20日県北地区に集中豪雨があり、比内町大葛地内に大被害が発生し、災害救助法が適用された。

昭和50年10月 化学消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級) 1台を購入、本署へ配置

昭和51年 6月 広報車 (日産) 1台購入、本署へ配置

昭和51年 8月 消防本部機構改革により課制を制定、総務課・予防課・警防課を設置

昭和51年 9月 救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台購入、本署へ更新配置

昭和51年10月 水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級2,000ℓ) 1台購入、田代分署へ配置

昭和51年12月 田代分署に広報車格納車庫を新築

昭和52年 6月 職員定数条例の一部改正により、職員3名増員 (実員102名)

昭和52年10月 (社)日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-I級1,600ℓ) 1台寄贈され本署へ配置

昭和52年11月 水槽付消防ポンプ自動車 (日野・A-II級2,000ℓ) 1台購入、比内分署へ配置

昭和53年 5月 職員定数条例の一部改正により、職員3名増員 (実員105名)

昭和53年12月 広報車 (日産) 1台購入、本署へ配置

昭和54年 2月 消防救急指令装置C型を本署へ配置

昭和54年 7月 成田誠一消防長退任に伴い、後任に秋元五郎消防署長が消防長に就任

昭和54年11月 秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車 (トヨタ・2B型) 1台寄贈され本署へ配置 本署に救急自動車・広報車の車庫を新築

昭和55年11月 小型動力ポンプ付水槽車II型 (いすゞ・水槽容量10,000ℓ) 1台購入し本署に配置

昭和56年12月 東台地内に消防署東分署を新築、消防業務を開始 水槽付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級2,500ℓ) 1台購入配置

昭和57年 8月 広報車 (日産・緊急車仕様) 1台購入、本署へ更新配置

昭和57年 9月 日本消防協会から救急自動車 (日産・2B型) 1台寄贈され、本署に更新配置
 さらに救急自動車 (日産・2B型) 1台購入、本署へ更新配置

昭和59年 9月 指令車 (日産・緊急車仕様) 1台購入、本署へ更新配置

昭和60年 2月 梯子付消防ポンプ自動車 (いすゞ・A-II級・41m級) 1台購入し本署へ配置

昭和60年 8月 広報車（トヨタ・緊急車仕様）2台購入、比内分署、田代分署へ更新配置

昭和60年10月 日本消防協会から消防専用超短波無線携帯局（1W）10台寄贈

昭和60年11月 消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級）1台購入、本署へ更新配置

昭和61年 9月 日本消防協会から広報車（日産・緊急車仕様）1台寄贈され、本署に配置

昭和61年12月 消防ポンプ自動車（三菱・A-II級四輪駆動）1台購入、比内分署へ更新配置

昭和62年12月 消防ポンプ自動車（三菱・A-II級四輪駆動）1台購入、田代分署へ更新配置

昭和63年10月 水槽付消防ポンプ自動車（日産・A-II級2,500ℓ）1台購入 北分署へ更新配置

平成元年 4月 秋元五郎消防長退職に伴い、後任に近藤忠消防署長が消防長（署長兼務）に就任

平成 2年 5月 本署配置の屈折梯子付消防ポンプ自動車老朽のため廃棄処分

平成 3年 4月 近藤忠消防長退職に伴い、後任に成田喜三郎消防次長が消防長に就任

平成 3年 5月 （社）日本自動車工業会から救急自動車（トヨタ・2B型四輪駆動）1台寄贈され本署へ更新配置

平成 3年12月 成田喜三郎消防長退職に伴い、後任に佐々木藤清消防署長が消防長に就任

平成 4年 1月 救急自動車（トヨタ・2B型四輪駆動）1台購入、本署へ更新配置

平成 4年 3月 消防緊急通信指令施設I型を本署へ配置

平成 4年10月 （社）日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車（いすゞ・A-I級）1台寄贈され、本署に更新配置

平成 5年 2月 救助工作車（日野II型）1台購入、本署に新規配置

平成 5年 3月 秋田県共済農業協同組合連合会から、救急自動車（いすゞ・2B型四輪駆動）1台寄贈され、『JA救急1号車』と命名し本署へ配置

平成 5年 4月 佐々木藤清消防長退職に伴い、後任に鳴海正富消防次長が消防長に就任
職員定数条例の一部改正により、職員8名増員（実員113名）

平成 5年 8月 日本防火協会から防火広報車（いすゞファーゴ）1台寄贈され本署へ配置

平成 6年 4月 鳴海正富消防長退職に伴い、後任に松川 擴消防次長が消防長に就任
職員定数条例の一部改正により、職員6名増員（実員119名）

平成 7年 4月 松川 擴消防長退職に伴い、後任に原 亮司消防次長が消防長に就任
職員定数条例の一部改正により、職員4名増員（実員123名）

平成 7年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成 7年11月 水槽付消防ポンプ自動車（日野・A-II級2,000ℓ）1台購入、田代分署へ更新配置

平成 7年12月 消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置
消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、比内分署へ更新配置

平成 8年 1月 秋田県緊急消防援助隊「消火部隊」として登録、結団

平成 8年 8月 緊急通信指令施設 I型に無線統制台を導入、全国波（150.73MHz）を実装

平成 8年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命研修所に派遣

平成 8年11月 消防用連絡車（日産・4WD）1台購入、本署へ更新配置
消防用広報車（日産・緊急車仕様4WD）1台購入、田代分署へ更新配置

平成 9年 3月 水槽付消防ポンプ自動車（日野・A-II級2,000ℓ）1台購入、比内分署へ更新配置

平成 9年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成 9年10月 消防用広報車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成 9年12月 指令車（日産・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成10年 3月 （社）日本損害保険協会から高規格救急自動車（トヨタハイメデック）1台寄贈され、本署へ新規配置

平成10年 4月 原 亮司消防長退職に伴い、後任に成田正市消防次長が消防長に就任
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成11年 2月 小型動力ポンプ付水槽車（日野・水槽容量 10,000ℓ）1台購入、本署へ更新配置

平成11年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
秋田県消防防災航空隊へ職員を1名派遣

平成12年 3月 本署に救急棟増設

平成12年 4月 成田正市消防長退職に伴い、後任に奥村秀夫消防次長が消防長に就任
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所へ、
1名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣

平成13年 2月 高規格救急自動車（ニッサンパラメデック）1台購入、本署へ配置

平成13年 4月 奥村秀夫消防長退職に伴い、後任に木村 博次長が消防長に就任
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
人事交流を実施し、大館市役所から齋藤 誠総務課主幹が消防次長に就任、
消防本部山下幸一補佐を大館市企画調整課へ派遣

平成13年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所へ、
1名を東京消防庁救急救命士養成課程に派遣

平成13年11月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級2,500ℓ）1台購入、
東分署へ更新配置

平成13年12月 本署に乾燥塔新設（17m級）

平成14年 4月 木村 博消防長退職に伴い、後任に鳴海義衛消防署長が消防長に就任
秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊（はしご自動車）」として追加登録

平成14年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を東京消防庁救急救命士
養成課程に派遣

平成14年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成15年 2月 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車（日産四輪操舵・30m級）1台購入、
本署へ配置

平成15年 2月 災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車本署配置に伴い、昭和60年購入の
梯子付消防ポンプ自動車（いすゞ・A-II級・41m級）を廃棄処分

平成15年 4月 人事交流により大館市役所から消防次長で派遣中の大館市役所 齋藤 誠 総務
課主幹が大館市合併推進室長に異動 大館市企画振興課課長補佐へ派遣中の消防
本部 山下 幸一 補佐が消防本部総務課長に異動昇格
機構改革により警防課に救助係を新設

平成15年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成15年10月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成16年 4月 機構改革により警防課消防係、機械係を統廃合し警防係を新設
警防課に通信指令係を新設、庶務係を総務係に呼称変更
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣

平成17年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
秋田県緊急消防援助隊「後方支援隊」として追加登録

平成17年 6月 大館市・比内町・田代町の1市2町が合併し、大館周辺広域市町村圏組合が解散
大館市消防本部となる 職員3名増員（実員126名）

平成18年 3月 十二所出張所、花矢出張所を廃止

平成18年 4月 比内分署に救急自動車（2B型）を配置 救急業務を開始
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
秋田県緊急消防援助隊「救急隊（高規格救急車）」として追加登録

平成19年 2月 災害対応特殊救急自動車（トヨタハイメディック）1台購入、比内分署へ配置

平成19年 3月 田代分署に救急自動車（2B型）を配置 救急業務を開始

平成19年 4月 鳴海義衛消防長退職に伴い、後任に椿谷賢治消防次長が消防長に就任
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
職員定数条例の一部改正により、職員3名増員（実員129名）

平成19年 9月 H19豪雨により、米代川流域に甚大な被害が出る

平成20年 3月 （社）日本損害保険協会から寄贈された高規格救急自動車（トヨタハイメディック）1台を田代分署へ配置

平成20年 4月 椿谷賢治消防長退職に伴い、後任に菅原博昭消防副署長が消防長に就任
救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
機構改革により東分署と北分署を統合（東分署廃止）し、北分署に消防ポンプ自動車及び高規格救急車を配置 救急業務を開始
比内分署を大館市役所比内総合支所へ移転
職員4名減員（実員125名）

平成20年 6月 天皇皇后両陛下が、第59回全国植樹祭に出席するためご来県。中央公民館で行幸啓特別防災警備を実施
岩手・宮城内陸地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・救急隊・後方支援隊の3隊11名）が、岩手県奥州市及び宮城県栗原市へ出動

平成20年 7月 岩手県北部を震源とする地震のため、秋田県緊急消防援助隊（消火隊・後方支援隊の2隊9名）が、岩手県盛岡市へ出動

平成20年 8月 （財）日本宝くじ協会から寄贈された消火通報訓練指導車（マツダタイタン）1台を本署へ配置

平成20年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成21年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
人事評価制度を開始

平成21年 9月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣

平成21年10月 消防用広報車（トヨタ・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成22年 1月 災害対応特殊救急自動車（トヨタハイメディック）1台、災害対応特殊消防ポンプ自動車（日野デュトロ）1台購入、北分署へ配置

平成22年 4月 菅原博昭消防長退職に伴い後任に石井直文消防次長兼消防署長が消防長に就任
秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
総務省から消防団救助資機材搭載型車両（いすゞエルフ）1台が無償貸付された
職員1名増員（実員126名）

平成22年11月 消防団機動分団化に伴い大館市消防団比内第2分団（独鈷）の消防車庫を新築し、消防団救助資機材搭載型車両（いすゞエルフ）を配置

平成23年 3月 東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊、消火隊）が岩手県宮古市へ出動
消防ポンプ自動車（日野、CAFS搭載）1台購入、比内分署へ配置

平成23年 4月 救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
東日本大震災のため、秋田県緊急消防援助隊（救急隊、後方支援隊）が宮城県登米市へ出動
職員2名減員（実員124名）

平成23年 9月 消防広報車（トヨタ・緊急車仕様）1台購入、本署へ更新配置

平成23年11月 消防団機動分団化に伴い大館市消防団比内第4分団（水無）の消防車庫を新築
比内第1分団消防ポンプ自動車を比内第4分団に配置換え

平成24年 4月	石井直文消防長退職に伴い後任に畠山亮一消防署長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員3名減員（実員121名）
平成24年11月	全国共済農業協同組合連合会秋田県本部から寄贈された高規格救急自動車（トヨタハイメディック）1台を本署へ配置 消防団機動分団化に伴い大館市消防団大館第7分団（天下町）に消防車庫及び小型動力ポンプ積載車（軽自動車）を配置
平成25年 4月	畠山亮一消防長退職に伴い後任に渡部明次長兼消防署長が消防長に就任 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名減員（実員120名） 大館市消防団に機能別消防団（19名）発足
平成25年8・9月	これまで経験したことのない雨量を記録した「8月9日豪雨災害」に加え、9月16日には「台風18号災害」に見舞われた。いずれの災害も激甚災害に指定されるとともに、8・9豪雨災害は災害救助法が適用された
平成25年10月	比内・田代地域消防団に纏を配備
平成25年11月	消防団機動分団化に伴い大館市消防団大館第12分団（餌釣）に消防車庫新築、小型動力ポンプ積載車（軽自動車）及び小型動力ポンプを配置 秋田自動車道開通に伴い鹿角広域行政組合と消防相互応援協定を締結
平成26年 3月	大館警察署・大館市建設業協会と「災害時における支援に関する協定」を締結
平成26年 3月	秋田県公共施設再生可能エネルギー等導入推進事業により、本署に太陽光発電システムを導入
平成26年 4月	渡部明消防長退職に伴い後任に佐藤久仁次長兼消防総務課長が消防長に就任 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 消防救急デジタル無線が整備され試験運用を開始（アナログ無線併用）
平成26年10月	消防OB会結成30周年記念事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハッチ君」が寄贈された
平成27年 3月	高機能消防指令センターが竣工し、新指令装置（離島型）を配置
平成27年 4月	機構改革により消防本部警防課に通信指令室通信指令係を新設、消防総務課の会計係を総務係に統合、消防署の警防係と救助係を統合、警防救助係とし、予防係を予防調査係に名称変更 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣
平成27年 5月	消防署連絡車（トヨタ・プリウス）1台購入、本署へ更新配置
平成27年12月	タイヤローダー（TCM、平成5年式）が土木課から移管され、本署へ配置
平成28年 3月	大館市消防団大館第2分団に消防ポンプ自動車（日野、CD-I型）を更新配置
平成28年 4月	秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣 救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 職員3名増員（実員123名）※市総務部危機管理課出向1名、再任用1名含む 東光鉄工株式会社から、防災対策及び災害時支援等を目的とした小型無人機ドローンが寄贈された
平成28年 9月	女性や若者をはじめとした消防団加入促進支援事業により、マスコットキャラクターの着ぐるみ「ハチコちゃん」を製作
平成28年10月	消防団連絡車（トヨタ小型トラック・緊急車仕様）1台購入、団本部へ更新配置
平成28年12月	大館市消防団大館第13分団に消防ポンプ自動車（日野、CD-I型）を更新配置
平成29年 1月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団比内第3分団（中野）に消防車庫を新築し、小型動力ポンプ付積載車を配置

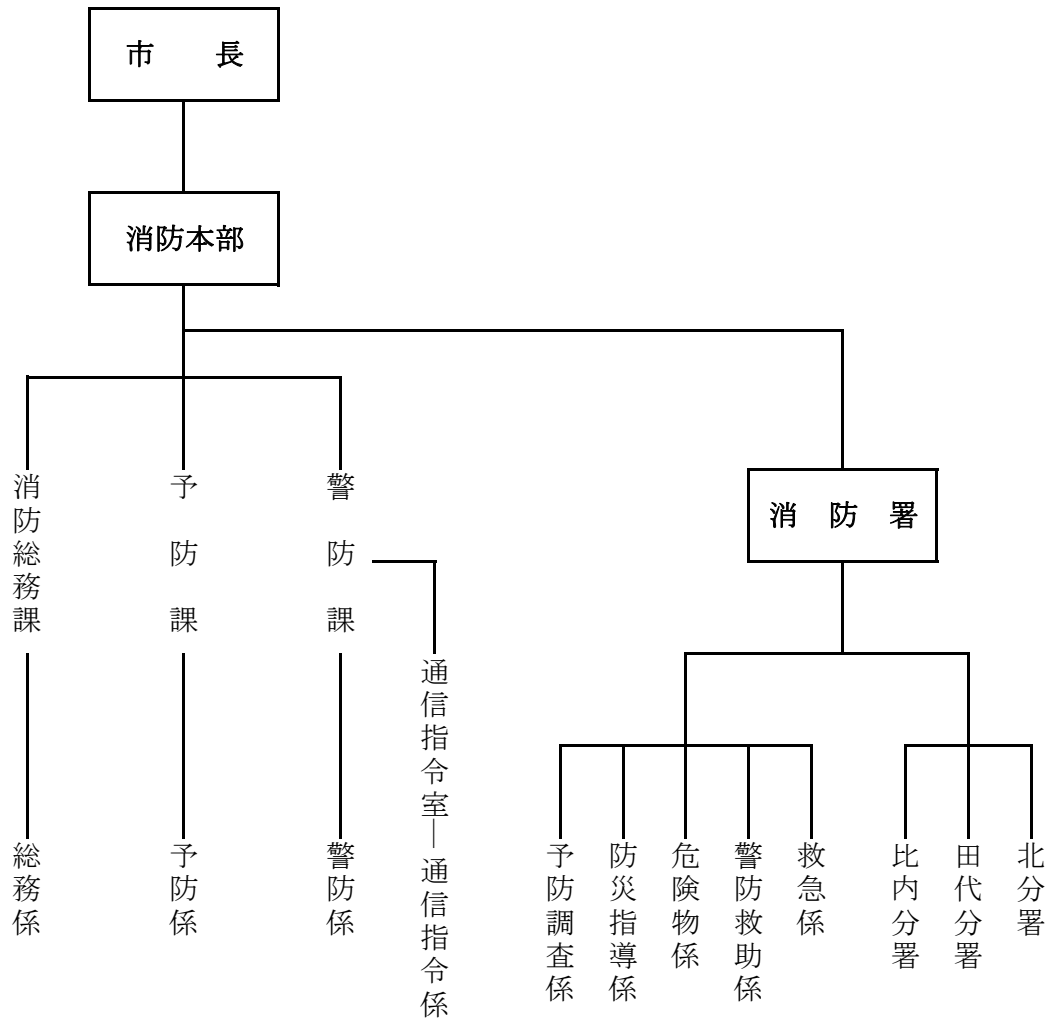
平成29年 4月	佐藤久仁消防長退職に伴い後任に三浦勝彦次長兼消防総務課長が消防長に就任
平成29年12月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員2名を救急救命東京研修所に派遣 (公財)日本消防協会から交付された防災活動車(スバル・フォレスター) 1台を団本部へ配置
平成30年 2月	災害対応特殊救助工作車Ⅱ型(いすゞ)1台購入、本署に更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第24分団(陣場)に消防車庫を 新築し、小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置
平成30年 4月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣 職員1名減員(実員122名)※再任用1名含む
平成30年 5月	弘前地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結
平成30年10月	大館市消防団大館第5分団(釈迦内)に消防ポンプ自動車(日野、CD-I型) を更新配置
平成30年12月	消防団機動分団化に伴い、大館市消防団田代第3分団(岩瀬)に小型動力 ポンプ付積載車を更新配置
平成31年 3月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型(日野・A-II級1,500ℓ、薬液500ℓ) 1台購入、北分署へ配置
平成31年 4月	初の女性消防吏員1名採用 秋田県消防防災航空隊へ職員1名を交替させ継続派遣
令和元年 7月	救急救命士の国家資格を取得するため、職員1名を救急救命東京研修所に派遣
令和元年10月	五所川原地区消防事務組合と消防相互応援協定を締結 台風19号に伴う災害のため、秋田県緊急消防援助隊(消火隊、救急隊、後方 支援隊)が宮城県丸森町へ出動
令和 2年 2月	総務省から救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車(いすゞ、CD-I型)1台が 無償貸付され、大館市消防団田代第5分団に更新配置 消防団機動分団化に伴い、大館市消防団大館第8分団(新沢)に消防車庫を新築し、 小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を配置、同じく大館市消防団比内第6分団 (大葛)に小型動力ポンプ付積載車(軽自動車)を更新配置
令和 2年 3月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型(日野・A-II級2,000ℓ)1台、 消防ポンプ自動車(いすゞ、CD-I型)1台を購入、田代分署へ更新配置 総務省から重機(コベルコ)1台及び重機搬送車(三菱ふそう)1台が無償貸付 され本署に配置
令和 2年 4月	三浦勝彦消防長退職に伴い後任に畠山一則次長兼消防総務課長が消防長に就任 職員4名増員(実員126名)※再任用1名含む 秋田県緊急消防援助隊「特殊装備隊(重機・重機搬送車)」として追加登録

令和元年度の主な行事

平成31年	4月	1日	人事異動発令	
		7日～13日	春の火災予防運動	
		17日	大館市遭難等対策委員会会議	
		19日	秋田県消防長会総会	(秋田市)
			秋田県消防長会事務担当課長会議	(秋田市)
		23日	秋田県山岳遭難防止対策協議会総会	(秋田市)
		24日	秋田県消防協会大館北秋田支部理事会	
			秋田県消防協会大館北秋田支部評議員会	
		26日	全国消防長会東北支部総会	(福島県)
令和元年	5月	15日	市町村・消防本部防災担当者会議	(秋田市)
		17日	大館市防災連絡協議会総会	
			大館地区危険物安全協会総会	
		26日	大館市水防訓練	
		29日	米代川重要水防箇所合同巡視	
	6月	2日	秋田県土砂災害訓練	
		4日	大館市自主防災組織連絡協議会代議員会	
		11日	消防救助技術秋田県大会（水上の部）	(秋田市)
		17日	米代川水系水質汚濁対策連絡協議会	(能代市)
		28日	大館市水防協議会	
	7月	2日	大館市と五所川原地区消防事務組合の消防相互応援協定締結式	(五所川原市)
			消防救助技術秋田県大会（陸上の部）	(県消防学校)
		9日・10日	男鹿地区消防一部事務組合消防本部との合同水難救助訓練	(男鹿市)
		10日	消防職員委員会	
		14日	大館市消防訓練大会	
		18日	東北地区支部消防救助技術指導会（水上の部）	(宮城県)
		23日	大館市学生消防団活動認証状交付式	
		28日	大館北秋田支部消防訓練大会	
			秋田県消防協会大館北秋田支部理事会	

8月	1日	秋田県ドクターヘリ運航調整委員会	(秋田市)
	6日	秋田県MC協議会大館鹿角地域協議会 機能別消防団員辞令交付式	
	16日	消防職員教育訓練担当課長会議	(秋田市)
	24日	秋田県消防操法大会	(県消防学校)
	25日	大館市総合防災訓練	
9月	12日～13日	全国消防長会東北支部消防署長研修会	(鹿角市)
	13日	違反是正推進連絡会・住警器設置対策連絡会	(秋田市)
10月	4日	消防団協力事業所表示証・消防団応援の店認定証交付式	
	18日	大館市危険物安全協会消火訓練	
11月	1日	秋田県消防救助研究会	(大仙市)
	3日～9日	秋の火災予防運動	
	10日	大館市消防団部長研修会	
	12日	秋田県消防協会大館北秋田支部理事会	
	14日	予防・広報講習会	(十和田市)
	22日	消防用設備等実務研修会	(秋田市)
	25日	市町村・消防本部防災担当者会議	(秋田市)
	26日	全国消防長会東北支部消防長研修会	(岩手県)
令和2年	1月	5日	大館市消防出初式
		6日	市長 年頭訓辞
		27日	文化財防火デー消防訓練
		30日	全国救急隊員シンポジウム (宮城県)
			秋田県違反是正事例研究会 (秋田市)
	2月	3日	消防団応援の店認定証交付式
		7日	秋田県消防長会定例会 (秋田市)
			消防職員意見発表秋田県大会 (秋田市)
		16日	秋田県消防協会大館北秋田支部消防団員研修

組 織 図



- | | | |
|---|-----|--|
| 1 | 名 称 | 大館市消防本部・消防署 |
| 2 | 位 置 | ◎消防本部・消防署 秋田県大館市根下戸新町1番1号
○北分署 秋田県大館市釈迦内字稲荷山下264番地
○比内分署 秋田県大館市比内町扇田字新大堤下93番地6
○田代分署 秋田県大館市早口字深沢岱36番地51 |

管内図



消 防 庁 舎 の 現 況

令和2年4月1日現在

署 名	所 在 地	建 物 構 造	建築延面積 (㎡)	建築年月	本部から の距離(km)
消防本部 消 防 署	大館市根下戸新町1番1号	鉄筋コンクリート造2階建	1,311.11	昭和48年12月	—
		高機能消防指令センター 鉄骨造2階建	184.00	平成26年11月	
		救急棟 鉄骨造一部2階建	393.94	平成12年 3月	
北 分 署	大館市釈迦内字稲荷山下264番地	木造一部鉄骨造2階建	454.28	昭和46年 4月	5.3
比内分署	大館市比内町扇田字新大堤下93番地6	鉄筋コンクリート造3階建 (大館市役所比内総合支所内)	212.01 (5,385.83)	平成 9年 4月	9.3
田代分署	大館市早口字深沢岱36番地51	鉄筋コンクリート造2階建	277.87	昭和48年12月	8.0

歴代消防長・消防署長

歴代	氏名	就任	退任	備考	
消 防 長	初代	小林 定義	S23. 3. 7	S35. 5. 31	
	二代	竹内 福哉	S35. 6. 1	S39. 2. 28	助役兼務
	三代	根本 自朗	S39. 3. 1	S44. 3. 31	
	四代	竹内 福哉	S44. 4. 1	S48. 3. 31	助役兼務
	初代	石川 芳男	S48. 4. 1	S48. 5. 31	広域発足 管理者兼務
	二代	成田 誠一	S48. 6. 1	S54. 7. 2	
	三代	秋元 五郎	S54. 7. 3	H 1. 3. 31	
	四代	近藤 忠	H 1. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	成田 喜三郎	H 3. 4. 1	H 3. 11. 30	
	六代	佐々木 藤清	H 3. 12. 1	H 5. 3. 31	
	七代	鳴海 正富	H 5. 4. 1	H 6. 3. 31	
	八代	松川 擴	H 6. 4. 1	H 7. 3. 31	
	九代	原 亮司	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
消 防 署 長	十代	成田 正市	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十一代	奥村 秀夫	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
	十二代	木村 博	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
	十三代	鳴海 義衛	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散
	初代	鳴海 義衛	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防長
	二代	椿谷 賢治	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
	三代	菅原 博昭	H20. 4. 1	H22. 3. 31	
	四代	石井 直文	H22. 4. 1	H24. 3. 31	
	五代	畠山 亮一	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
	六代	渡部 明	H25. 4. 1	H26. 3. 31	
	七代	佐藤 久仁	H26. 4. 1	H29. 3. 31	
	八代	三浦 勝彦	H29. 4. 1	R 2. 3. 31	
	九代	畠山 一則	R 2. 4. 1	現在	
消 防 署 長	初代	小林 定義	S21. 12. 7	S33. 4. 15	
	二代	根本 自朗	S33. 4. 16	S44. 3. 31	
	三代	秋元 五郎	S44. 4. 1	S48. 3. 31	
	初代	秋元 五郎	S48. 4. 1	S54. 7. 8	広域発足
	二代	小笠原 正雄	S54. 7. 9	S61. 3. 31	
	三代	近藤 忠	S61. 4. 1	H 2. 3. 31	
	四代	稲葉 貞一	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
	五代	佐々木 藤清	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
	六代	金 廣	H 4. 4. 1	H 5. 3. 31	
	七代	工藤 正己	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
	八代	奥村 秀夫	H 7. 4. 1	H10. 3. 31	
	九代	木村 博	H10. 4. 1	H12. 3. 31	
	十代	鳴海 義衛	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
	十一代	虻川 義幸	H14. 4. 1	H17. 6. 19	広域組合解散
	初代	虻川 義幸	H17. 6. 20	H19. 3. 31	大館市消防署長
	二代	成田 啓一	H19. 4. 1	H21. 3. 31	
	三代	石井 直文	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
	四代	畠山 亮一	H22. 4. 1	H24. 3. 31	
	五代	渡部 明	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
六代	大澤 健一	H25. 4. 1	H28. 3. 31		
七代	田中 良悦	H28. 4. 1	H30. 3. 31		
八代	畠山 一則	H30. 4. 1	H31. 3. 31		
九代	虻川 茂樹	H31. 4. 1	現在		

消 防 本 部 の 事 務 分 掌

1 消防総務課

(1) 総 務 係

- (1) 公印の制定及び管守に関すること。
- (2) 消防組織に関すること。
- (3) 文書の発送、受領、保存及び廃棄に関すること。
- (4) 消防職員の任免及び配置に関すること。
- (5) 消防職員の分限及び懲戒に関すること。
- (6) 消防職員の服務に関すること。
- (7) 消防職員の給与に関すること。
- (8) 消防職員の旅費に関すること。
- (9) 消防職員の福利厚生及び保健衛生に関すること。
- (10) 消防職員の研修に関すること。
- (11) 消防職員の公務災害補償に関すること。
- (12) 第4号から前号までに定めるもののほか、消防職員の人事に関すること。
- (13) 消防職員委員会に関すること。
- (14) 庁舎の管理及び衛生安全管理に関すること。
- (15) 備品及び財産の管理に関すること。
- (16) 栄典及び表彰に関すること。
- (17) 消防団に関すること。
- (18) 本部及び署の庶務に関すること。
- (19) その他他課及び署の所管に属さないこと。

2 予 防 課

(1) 予 防 係

- (1) 防火対象物に係る表示制度に関すること。
- (2) 署の予防調査係、防災指導係及び危険物係の庶務に関すること。
- (3) その他火災予防に関すること。

3 警 防 課

(1) 警 防 係

- (1) 通信指令室並びに署の警防救助係及び救急係の庶務に関すること。
- (2) 車両の運行管理に関すること。
- (3) 相互応援協定に関すること。
- (4) その他警防に関すること。

(2) 通信指令室 通信指令係

- (1) 災害及び救急通報の受理に関すること。
- (2) 通信消防指令装置の運用及び管理に関すること。
- (3) 無線局の運用及び保守管理に関すること。
- (4) 出動指令と部隊編成に関すること。
- (5) 災害情報の収集に関すること。
- (6) その他消防通信に関すること。

消防署の事務分掌

1 予防調査係

- (1) 火災予防の企画及び広報に関すること。
- (2) 火災原因調査及び損害調査に関すること。
- (3) 自主防災組織の育成指導に関すること。
- (4) 大館市火災予防条例（平成17年条例第89号）の規定に基づく届出（危険物等に関するものを除く。）に関すること。
- (5) その他火災予防に関すること。

2 防災指導係

- (1) 建築同意事務に関すること。
- (2) 防火管理者の指導及び消防計画に関すること。
- (3) 消防用設備等の設置及び維持の指導並びに検査に関すること。
- (4) 防災計画に関すること。
- (5) 雪害、風害及び水害に関すること。
- (6) 予防査察に関すること。

3 危険物係

- (1) 危険物施設の許可及び認可に関すること。
- (2) 危険物取扱者及び保安監督者の指導等に関すること。
- (3) 液化石油ガス販売事業所に対する意見書等に関すること。
- (4) 危険物予防規程の認可に関すること。
- (5) 危険物安全協会の育成指導に関すること。
- (6) その他危険物に関すること。

4 警防救助係

- (1) 火災等の警戒及び防御に関すること。
- (2) 消防吏員の規律及び訓練に関すること。
- (3) 消防統計及び消防情報に関すること。
- (4) 火災・消防警戒区域の設定に関すること。
- (5) 火災警報及び気象情報に関すること。
- (6) 消防地水利及び消防用施設の調査、保全に関すること。
- (7) 消防用機械器具及び車両の保守管理並びに技術指導に関すること。
- (8) 救助業務に関すること。
- (9) 救助資機材の保守管理に関すること。
- (10) 救助技術の養成及び指導に関すること。
- (11) 水防に関すること。
- (12) その他警防及び救助に関すること。

5 救急係

- (1) 救急業務に関すること。
- (2) 救急資機材の保守管理に関すること。
- (3) 救急訓練及び指導に関すること。
- (4) 救急医療機関との連絡調整に関すること。
- (5) その他救急に関すること。

消防職員階級別実数調

令和2年4月1日現在

職 名	階級及び職名別	実 数
消 防 吏 員	消 防 監	1
	消 防 司 令 長	4
	消 防 司 令	10
	消 防 司 令 補	24
	消 防 士 長	*1 39
	消 防 副 士 長	12
	消 防 士	33
	小 計	123
消防吏員以外の消防職員	事 務 吏 員	*2 3
	小 計	3
合 計	計	126

*1 1名 消防防災航空隊へ派遣
*2 1名 再任用職員

消防職員配置状況

令和2年4月1日現在

階級別 名 称	計	消 防 吏 員							事 務 職 員
		消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
消 防 本 部	28	1	4	5	5	*1 4	4	2	*2 3
消 防 署	50 (1)		(1)	2	10	17	4	17	
北 分 署	16			1	3	6	2	4	
比 内 分 署	16			1	3	6	1	5	
田 代 分 署	16			1	3	6	1	5	
合 計	126 (1)	1	4 (1)	10	24	39	12	33	3

() 消防本部職員が兼務
*1 1名 消防防災航空隊へ派遣
*2 1名 再任用職員

消防職員階級別勤続年数

令和2年4月1日現在

階級別 \ 勤続年数別	計	1年未満	1～4年	5～9年	10～14年	15～19年	20～24年	25～29年	30～34年	35年以上	平均(年)
消 防 監	1									1	36.3
消防司令長	4							2	1	1	30.0
消 防 司 令	10							9	1		27.2
消防司令補	24					1	2	2	1		25.5
消 防 士 長	39			4	2	7	6	2			13.1
消防副士長	12			1	0	2					8.0
消 防 士	33	5	1	4	1	3	1				3.7
管理監（再任用）	1	1									0
課長補佐	1		1								1.0
主 査	1		1								4.0
計	126	6	16	27	30	7	4	32	2	2	14.4

消防職員階級別年齢構成

令和2年4月1日現在

階級別 \ 年齢別	計	20歳未満	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55歳以上	平均(歳)
消 防 監	1									1	58.0
消防司令長	4							1	2	1	53.0
消 防 司 令	10							5	5		49.3
消防司令補	24						1	0	1	4	44.5
消 防 士 長	39				1	1	2	5	3		35.8
消防副士長	12			2	1	0					31.0
消 防 士	33	6	1	3	1	3	1				23.3
管理監（再任用）	1									1	60.0
課長補佐	1									1	58.0
主 査	1							1			46.0
計	126	6	13	15	22	25	13	21	7	4	36.0

令和2年度 消防費予算分類表

(単位：千円)

款	項	目	節	令和2年度	令和元年度
9	1	消防費		1,268,069	1,189,287
		1	常備消防費	1,009,541	990,065
		1	報酬	1,704	0
		2	給料	422,460	415,195
		3	職員手当等	356,155	350,951
		4	共済費	150,807	144,699
		7	賃金	0	2,835
		8	報償費	137	127
		9	旅費	2,472	2,406
		11	需用費	33,794	32,033
		12	役務費	14,763	15,133
		13	委託料	15,908	15,746
		14	使用料及び賃借料	217	333
		16	原材料費	19	28
		18	備品購入費	4,371	4,291
		19	負担金補助及び交付金	5,662	5,631
		27	公課費	1,072	657
		2	非常備消防費	82,691	84,119
		1	報酬	17,911	18,856
		4	共済費	25,743	25,743
		8	報償費	154	154
		9	旅費	12,835	12,829
		11	需用費	15,511	14,522
		12	役務費	1,159	1,225
		14	使用料及び賃借料	178	261
		18	備品購入費	360	360
		19	負担金補助及び交付金	8,320	9,108
		27	公課費	520	1,061
		3	消防施設整備費	103,505	84,655
		12	役務費	1,017	30
		15	工事請負費	6,285	0
		18	備品購入費	96,203	84,624
		25	積立金	0	1
		4	施設維持及び改良費	5,428	2,723
		11	需用費	848	1,553
		14	使用料及び賃借料	297	301
		15	工事請負費	2,781	113
		18	備品購入費	215	0
		19	負担金補助及び交付金	1,287	756

款	項	目	節	令和2年度	令和元年度
9	1	5	水防費	416	416
			1 報酬	7	7
			9 旅費	235	235
			11 需用費	171	171
			12 役務費	3	3
		6	災害対策費	66,488	27,309
			1 報酬	3,522	4,056
			3 職員手当等	204	0
			8 報償費	32	17
			9 旅費	661	910
			11 需用費	2,350	3,361
			12 役務費	620	915
			13 委託料	4,257	8,224
			14 使用料及び賃借料	1,545	1,605
			16 原材料費	18	18
			18 備品購入費	42,587	0
			19 負担金補助及び交付金	10,692	8,203

消防力の整備指針と現有勢力

令和2年4月1日現在

区 分	基 準 (台)	現 有 (台)	運 用	基準人員 (人)	現在人員 (人)
消 防 ポ ン プ 自 動 車	7	7	ペア運用	85	58
梯子付消防ポンプ自動車	1	1	乗換運用	15	8
救 助 工 作 車	1	1			
小型動力ポンプ付水槽車	1	1	乗換運用	—	—
化 学 消 防 自 動 車	1	1	専従運用	12	12
救 急 自 動 車	4	1	専従運用	9	9
		3	兼務運用	—	—
指 令 車	1	1	専従運用	12	4
広 報 車	4	4	乗換運用	—	—
非常用消防・救急自動車	1	1	乗換運用	—	—
そ の 他 の 車 両	—	1〔2〕	〔 〕は基準対象外		
車 両 合 計	21	22〔2〕	その他の車両は、連絡車1台・連絡2号車1台・重機及び重機搬送車1台		
通 信 員				9	10
庶務の処理等の要員				13	16
予 防 事 務 の 要 員				24	9
うち交替制による職員をもって充てる人員数				5	5
人 員 合 計				174	126

消防署・所の基準

令和2年4月1日現在

区 別	国	市町村	現 有	摘 要
	基 準	基 準		国の基準：市街地に署所を設置 市町村の基準：現有数
消防署・所	2	4	4	

消防職員の技能資格取得状況

令和2年4月1日現在

資 格 別	人 数	
自動車運転・整備関係	準中型（5 t 限定）	16
	準中型（7.5 t 限定）	8
	中型自動車（8 t 限定）	19
	中型自動車	21
	大型自動車	59
	大型特殊自動車	23
	車両系建設機械	20
	自動二輪	29
	けん引	2
救急救助関係	救急救命士	41
	救急隊員資格者（救命士除く）	59
	秋田県准看護師	1
	玉掛技能	56
	小型移動式クレーン	48
	ガス溶接技能	42
	三級ダイバー	27
	潜水土	64
	小型船舶	25
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士	1
	第二級陸上特殊無線技士	111
危 険 物 関 係	甲 種	2
	乙 種（第4類）	113
	乙 種（第5類）	13
	乙 種（第6類）	11
	丙 種	9
予 防 技 術 検 定	防火査察	64
	消防用設備等	16
	危険物	6
建 築 ・ 消 防 設 備 関 係	甲 種	1
	乙 種（第4類）	1
	乙 種（第6類）	4

※再任用職員・事務吏員を除く

応援協定・業務協定

- ◇【昭和30年 5月 1日 施行】
消防組織法第24条により、「秋田県警察消防相互援助協定」が締結（昭和30年5月1日）されたのに伴い、大館市と大館警察署との間で「相互援助協定」を締結
- ◇【昭和42年11月15日 施行】
「大館市・鷹巣町消防相互応援協定」を締結
- ◇【平成10年 7月18日 施行】
「大館能代空港における航空機事故に対する消火救難活動に関する協定」
- ◇【平成11年 4月 1日 施行】
「秋田県消防防災ヘリコプター応援協定」
- ◇【平成20年 9月17日 施行】
JR東日本旅客鉄道(株)秋田支社・盛岡支社と
「鉄道災害発生時における消防活動に関する協定書」を締結
- ◇【平成25年11月30日 施行】
鹿角広域行政組合と「秋田自動車道消防相互応援協定」を締結
- ◇【平成26年 3月11日 施行】
大館市建設業協会、大館警察署と「災害時における支援に関する協定」を締結
- ◇【平成26年 4月 1日 施行】
国土交通省東北地方整備局能代河川国道事務所と
「日本海沿岸東北自動車道（大館北IC～小坂北IC）における
道路管理用通信施設の一部使用に関する協定書」を締結
- ◇【平成28年10月22日 施行】
北秋田市消防本部と「日本海沿岸東北自動車道消防相互応援覚書」を締結
- ◇【平成28年12月 1日 施行】
秋田県健康福祉部と「エボラ出血熱の患者の移送に係る協定書」を締結
- ◇【平成29年 4月 1日 施行】
「秋田県広域消防相互応援協定」を締結
「秋田県広域消防相互応援協定書の解釈・運用に係る確認書」を締結
- ◇【平成30年 5月11日 施行】
弘前地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結
- ◇【令和元年 7月 2日 施行】
五所川原地区消防事務組合と「消防相互応援協定」、
「消防相互応援協定の運用に係る確認書」を締結

予

防

特殊防火対象物の現況

令和2年4月1日現在

項目			防火対象物数			
			大館地域	比内地域	田代地域	計
1	イ	劇場・映画館等	3	1	2	6
	ロ	公会堂又は集会場	54	41	21	116
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等				
	ロ	遊技場又はダンスホール	14			14
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等				
	ニ	カラオケボックス等	3			3
3	イ	待合・料理店等	7			7
	ロ	飲食店	72	5	2	79
4		百貨店・マーケット等	124	15	7	146
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	24	1	4	29
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	401	16	14	431
6	イ	病院・診療所等	53	4	1	58
	ロ	老人短期入所施設等	58	6	5	69
	ハ	老人デイサービスセンター等	67	19	9	95
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	4		6
7		小・中・高等学校、各種学校等	56	13	9	78
8		図書館・博物館等	11	2	2	15
9	イ	蒸気・熱気浴場等				
	ロ	上記以外の公衆浴場	10	4		14
10		車両の停車場	1			1
11		神社・教会等	36	19	4	59
12	イ	工場又は作業場	384	115	96	595
	ロ	映画・テレビスタジオ等				
13	イ	自動車車庫又は駐車場	41	11	17	69
	ロ	航空機格納庫	1			1
14		倉庫	325	67	75	467
15		前各項に該当しない事業場	404	65	98	567
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	194	33	11	238
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	138	20	11	169
17		文化財等	2	0		2
合 計			2,485	461	388	3,334

建築同意及び通知の状況

令和元年中

防火対象物		区分	合計	月 別												新築	増築	改築	その他
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
1	イ	劇場・映画館等	3					3									3		
	ロ	公会堂又は集会場																	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等																	
	ロ	遊技場又はダンスホール																	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等																	
3	イ	待合・料理店等																	
	ロ	飲食店																	
4		百貨店・マーケット等	7		1		2		2	1				1		6	1		
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所																	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	4				1			1	1				1	3			1
6	イ	病院・診療所等	2			1		1								1	1		
	ロ	老人短期入所施設等	2				1					1				1	1		
	ハ	老人デイサービスセンター等	5				1			1			3			5			
	ニ	幼稚園・養護学校等																	
7		小・中・高等学校、各種学校等	1		1														1
8		図書館・博物館等																	
9	イ	蒸気・熱気浴場等									1							1	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10		車両の停車場																	
11		神社・教会等	1									1						1	
12	イ	工場又は作業場	8	1	1		1	1					1	2		1	7	1	
	ロ	映画・テレビスタジオ等																	
13	イ	自動車車庫・又は駐車場	4					2	1					1		3	1		
	ロ	航空機格納庫																	
14		倉庫	10		1		1	3	1					4		5	4		1
15		前各項に該当しない事業場	14		2		1	5	2	1	1	1		1		10	4		
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	2									1	1			2			
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物																	
17		文化財等	1			1										1			
その他		危険物施設等	2			1						1				1	1		
		長屋住宅等	18	8		1				1			5		2	1	18		
		防火・準防火地域内の住宅	31	3	3	3	9	5		4			2	2		30	1		
		住宅に付属する車庫・物置	83	5	1	4	12	7	8	11	4	9	10	9	3	75	7		1
		農業用作業場及び倉庫	7	1		1	1					1	1	1		4	3		
		軽量鉄骨造・その他の住宅																	
		工作物・昇降機									1								
小 計																			
合 計			205	18	10	12	30	27	14	21	10	21	23	13	7	175	26		4
計画通知						1										1			

中・高層建築物現況（4階以上）

令和2年4月1日現在

階 別 \ 地域別	大 館	比 内	田 代	計
4 階	46	2	2	50
5 階	22		1	23
6 階	4	1	1	6
7 階	2			2
8 階	2			2
9 階	1		1	2
10 階	2			2
11 階				
12 階	2			2
計	81	3	5	89

危険物施設の状況

単位：件

令和2年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和元年度	平成30年度
製 造 所		—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	25	1	3	29	29	30
	屋外タンク貯蔵所	40	3	7	50	50	51
	屋内タンク貯蔵所	17	1	—	18	18	20
	地下タンク貯蔵所	81	10	12	103	103	101
	移動タンク貯蔵所	92	12	15	119	118	118
	簡易タンク貯蔵所	—	—	—	—	—	—
	屋 外 貯 蔵 所	3	—	1	4	4	4
	小 計	258	27	38	323	322	324
取 扱 所	給 油 取 扱 所	51	6	8	65	65	66
	第 1 種 販 売 取 扱 所	2	—	—	2	2	2
	第 2 種 販 売 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
	一 般 取 扱 所	67	3	7	77	77	76
	移 送 取 扱 所	—	—	—	—	—	—
	小 計	120	9	15	144	144	144
そ の 他	少 量 危 険 物	1,241	180	191	1,612	1,614	1,575
	指 定 可 燃 物	60	4	6	70	69	69
	小 計	1,301	184	197	1,682	1,683	1,644
総 計		1,679	220	250	2,149	2,149	2,112

危険物施設の許認可状況

単位：件

令和2年4月1日現在

区 分		大館地域	比内地域	田代地域	計	令和元年度	平成30年度
危険物製造所等	設置許可申請	10	1	-	11	9	7
	完成検査申請	10	1	-	11	9	5
	変更許可申請	17	1	-	18	16	16
	変更完成検査申請	15	1	-	16	14	18
	仮使用承認申請	8	-	-	8	10	7
	タンク検査申請	-	2	-	2	6	6
	確認試験	-	-	-	-	-	-
	廃止届	16	1	-	17	10	8
	譲渡引渡届	-	-	-	-	-	3
	種類数量変更届	5	-	-	5	11	9
危険物保安監督者選任届		33	-	-	33	34	47
危険物保安監督者解任届		33	-	-	33	30	26
少量危険物取扱所設置届		25	2	4	31	38	32
少量危険物取扱所廃止届		6	-	-	6	14	14
指定可燃物取扱所設置届		1	-	-	1	2	2
指定可燃物取扱所廃止届		-	-	-	-	-	1
仮貯蔵仮取扱承認申請		-	-	-	0	4	2
総 数		179	9	4	192	207	203

防火管理者選任届状況

令和2年4月1日現在

区 分 項 目		防火管理義務対象物数	選任している対象物数		
				選任率%	
1	イ	劇場・映画館等	6	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	107	73	68
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場又はダンスホール	14	13	93
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	3	3	100
3	イ	待合・料理店等	4	3	75
	ロ	飲食店	74	46	62
4		百貨店・マーケット等	104	74	71
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	28	25	89
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	15	10	67
6	イ	病院・診療所等	21	19	90
	ロ	老人・児童福祉施設等	54	47	87
	ハ	老人デイサービスセンター等	46	44	96
	ニ	幼稚園・養護学校等	2	2	100
7		小・中・高等学校、各種学校等	31	31	100
8		図書館・博物館等	8	7	88
9	イ	蒸気・熱気浴場等			
	ロ	上記以外の公衆浴場	9	7	78
10		車両の停車場	1	1	100
11		神社・教会等	36	28	78
12	イ	工場又は作業場	28	24	86
	ロ	映画・テレビスタジオ等			
13	イ	自動車車庫又は駐車場	1		0
	ロ	航空機格納庫			
14		倉庫	5	5	100
15		前各項に該当しない事業場	57	50	88
16	イ	複合用途のうち特定用途に供するもの	80	49	61
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	14	11	79
17		文化財等			
合 計			748	578	77

各種届出事務処理状況

区分	年度・地域別	令和元年度			平成 30年度	
		総数	大館地域	比内地域		田代地域
総数		1,940	1,655	165	120	1,990
防火対象物使用開始届		50	47	1	2	78
防火管理者選(解)任届		155	121	23	11	152
消防計画届		198	160	28	10	207
消防用設備等の点検結果報告届		781	734	16	31	746
消防訓練実施届		563	454	61	48	569
禁止行為解除承認申請		16	15	1		17
火災とまぎらわしい行為の届		46	35	7	4	47
山野火入れ届						
温風暖房機設置届						
給湯湯沸設備設置届		7	1	4	2	1
ヒートポンプ・冷暖房機設置届						
放電加工機設置届						
炉設置届		2	1	1		2
乾燥設備設置届		4	3	1		1
火花を生じる設備設置届						
発電設備設置届		8	4	4		5
変電設備設置届		13	11	2		39
蓄電池設備設置届		5	3	1	1	13
ネオン管灯設備設置届						
水素ガスを充てんする気球の設置届						
サウナ設備届						
煙火打上げ届		31	19	7	5	35
催物開催届		9	5	2	2	9
ボイラー設置届		5	3		2	7
少量危険物貯蔵取扱所届		17	11	4	2	47
圧縮アセチレンガス届						
液化石油ガスの届		29	28	1		12
指定可燃物貯蔵取扱所届出書		1		1		3

広 報 活 動 状 況

区 分		令 和 元 年 度				平成 30年度
		総 数	大館地域	比内地域	田代地域	総 数
総 数	実施回数	228	192	24	12	235
	対象人員	14,516	12,336	1,306	874	14,629
防火講話	実施回数	31	25	5	1	35
	対象人員	1,643	1,437	166	40	1,321
消防訓練	実施回数	159	131	17	11	177
	対象人員	11,952	10,030	1,088	834	12,494
消防見学	実施回数	38	36	2	0	23
	対象人員	921	869	52	0	814

統

計

火 災 発 生 状 況 比 較

区 分	単位	令和元年 A	平成30年 B	増減 A - B
出火件数 (爆発)	件			
建 物		9	11	△ 2
林 野		4	1	3
車 両		1	5	△ 4
そ の 他		8	4	4
合 計	件	22	21	1
焼 損 棟 数	棟			
全 焼		16	8	8
半 焼		3	3	0
部 分 焼		8	6	2
ぼ や		4	7	△ 3
合 計	棟	31	24	7
建 物 焼 損 面 積	m ²	2,324	1,384	940
建 物 焼 損 表 面 積	m ²	211	131	80
林 野 焼 損 面 積	a	56	556	△ 500
死 者	人	0	0	0
負 傷 者	人	8	0	8
罹 災 世 帯	世帯			
全 損		5	3	2
半 損		1	2	△ 1
小 損		8	8	0
合 計	世帯	14	13	1
罹 災 人 員	人	39	38	1
損 害 額	千円			
建 物		61,639	30,663	30,976
林 野		571	7,725	△ 7,154
車 両		454	638	△ 184
そ の 他		534	57	477
爆 発		0	0	0
合 計	千円	63,198	39,083	24,115
出 火 率 (人口1万人当たり)		3.07	2.89	0.18
死 者 発 生 率 (人口10万人当たり)		0.00	0.00	0.00

月別・年別火災発生状況

令和元年中

区 分	火災種別件数(件)					り災棟数(棟)						焼損面積		死傷者		り災世帯数				り災人員 (人)	損害額(千円)						
	総計	建物	林野	車両	その他	総計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	爆発	建物 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	総計	全損	半損	小損		総額	建物		林野	車両	その他	爆発
																						建物	収容物				
総計	22	9	4	1	8	31	16	3	8	4		2,324	56		8	14	5	1	8	39	63,198	31,197	30,442	571	454	534	
1月																											
2月																											
3月																											
4月	7		2		5	1	1				10	13		2						39	631			571		60	
5月	5	1	1	1	2	6	2		4		132	23		1	5	1		4	11	11	4,597	2,839	1,203		454	101	
6月	2	1	1			6	4		2		464	20		1	2	1		1	9	9	6,426	5,614	812				
7月	1	1				1				1					3						1		1				
8月	2	2				10	4	2	1	3	779			1	6	2	1	3	14	14	11,404	8,943	2,460			1	
9月																											
10月	3	2			1	4	2	1	1		669										34,924	10,249	24,306			369	
11月	1	1				1	1				229				1	1			5	5	4,538	3,054	1,484				
12月	1	1				2	2				41										677	498	176			3	
平成21	20	14	2	4		26	9	2	12	3	1,534	17	4	1	9	5		4	26	157,430	46,455	88,877	56	2,625	19,417		
平成22	26	20	3	2	1	31	10	4	12	3	1,738	66	2	4	12	7	3	2	35	87,002	41,168	45,372	190	200	72		
平成23	26	15	1	3	7	16	1		5	10	80	1	2	3	9			9	17	19,769	1,739	16,940		244	846		
平成24	27	21	3	2	1	37	18	2	8	9	2,961	77		10	13	9		4	31	104,591	54,765	48,176	109	1,538	3		
平成25	16	12	4			22	7	2	9	4	1,827	47	4	3	7	4		3	20	59,955	24,501	35,405	49				
平成26	39	20	10	3	6	37	11	4	15	7	1,780	113	5	12	21	5		16	43	67,009	45,397	16,129	629	419	4,435		
平成27	35	19	2	5	9	38	16	2	14	6	2,865	46	7	8	19	11	1	7	40	92,748	66,083	17,711	1,229	4,445	2,077	1,203	
平成28	26	18	5	1	2	30	13	3	10	4	2,309	96	2	9	22	8	3	11	56	65,878	48,121	15,060	269	1,627	753	48	
平成29	19	12	2	2	3	26	9	3	10	4	1,147	16	1	7	14	5	1	8	46	20,269	14,596	4,854	132	345	342		
平成30	21	11	1	5	4	24	8	3	6	7	1,447	556			13	3	2	8	31	37,325	21,508	7,397	7,725	638	57		

火災による死傷者状況

単位：人

令和元年中

区 分	総 数	自 殺	火 傷	挫 傷	切 創	裂 創	気 道 炎	骨 折	CO 中 毒	そ の 他
総 数	8		6							2
死 者										
消 防 吏 員										
消 防 団 員										
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者										
消 防 協 力 者										
そ の 他										
負 傷 者	8		6							2
消 防 吏 員	1									1
消 防 団 員										
消防活動に関係のある者										
応 急 消 火 義 務 者	7		6							1
消 防 協 力 者										
そ の 他										

出火原因別火災発生状況

令和元年中

原因別	総 数	火災件数(件)						焼失面積		死傷者		損害額 (千円)
		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	建 物 (㎡)	林 野 (a)	死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総数	22	9	4	1			8	2,324	56		8	63,198
たばこ												
こんろ												
かまど												
風呂かまど												
炉												
焼却炉												
ストーブ												
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道	1	1						229				4,538
排気管												
電気機器	2	2						394			3	24,418
電気装置												
電灯・電話等の配線												
漏電												
内燃機関												
配線器具												
火あそび												
マッチ・ライター												
ごみ焼き等	11	1	4				6	474	56		3	7,039
溶接機・切断機												
灯火												
衝突の火花												
取灰	1						1					
火入れ												
放火												
放火の疑い												
その他	2	1					1	41				695
不明	5	4		1				1,186			2	26,508
調査中												

建物の用途別火災発生状況

令和元年中

建物用途別	総 数	焼失面積 建 物 (㎡)	死傷者		損害額 (千円)
			死 者 (人)	負 傷 者 (人)	
総 数	9	2,314		6	62,128
住 宅	4	1,297		3	23,921
併 用 住 宅					
共 同 住 宅					
劇 場					
公 会 堂					
キ ャ バ レ ー					
遊 技 場					
料 理 店					
飲 食					
物 品 販 売 店					
旅 館					
病 院					
社 会 福 祉 施 設					
幼 稚 園					
学 校					
図 書 館					
公 衆 浴 場					
停 車 場					
神 社 ・ 寺 院					
工 場 ・ 作 業 場	2	275		3	10,508
ス タ ジ オ					
駐 車 場					
倉 庫					
事 務 所					
複 合 用 途 (特 定)					
複 合 用 途 (非 特 定)					
文 化 財					
そ の 他	3	742			27,699

救急出動状況

(令和元年中)

月別	総数		火災		自然災害		水難事故		交通事故		労働災害		運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		転院搬送		医師搬送		その他	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
総数	2,880	2,739	22	3			1	1	147	153	20	19	12	13	454	449	6	5	17	10	2,011	1,908	178	178			12	
1月	285	267							13	11	4	3	1	1	47	45					199	187	20	20			1	
2月	212	199							8	7					34	33			1	1	154	144	14	14			1	
3月	242	227	1						8	7					30	28			3		189	181	11	11				
4月	219	208	6	1			1	1	17	19	2	2	2	2	26	26			1		145	138	19	19				
5月	211	203	5	1					11	13	1	1			30	31			2	2	155	149	6	6			1	
6月	208	200	2	1					14	16	1	1	1	1	33	31					140	134	16	16			1	
7月	214	209							4	5	6	7	3	3	35	35	1	1	1	1	149	143	14	14			1	
8月	282	272	2						14	14			1	1	43	46	2	2	1		201	193	16	16			2	
9月	257	241							10	9	3	2	2	2	43	43	2	1	4	3	172	162	19	19			2	
10月	234	219	4						8	8			1	2	40	40	1	1			167	157	11	11			2	
11月	224	211	1						12	11	1	1	1	1	44	44			1	1	145	134	19	19				
12月	292	283	1						28	33	2	2			49	47			3	2	195	186	13	13			1	
平成27年	2,699	2,541	19	3	1		1		175	174	27	28	13	13	384	370	8	7	27	22	1,882	1,783	142	141			20	
平成28年	2,605	2,473	33	11	1	1	2	1	188	186	21	19	12	12	380	370	8	8	20	15	1,763	1,684	167	164			10	2
平成29年	2,711	2,561	30	6			1		189	174	31	31	14	14	426	408	4	3	23	18	1,799	1,717	185	184			9	6
平成30年	2,855	2,692	16				1	1	175	172	29	28	10	10	433	418	5	3	22	12	1,953	1,847	205	201	1		5	
参考																												
大館地域	2,293	2,178	13	1					117	121	16	15	10	11	353	348	5	4	14	8	1,591	1,508	162	162			12	
比内地域	338	322	3	1					13	11	3	3	2	2	59	59			2	1	242	231	14	14				
田代地域	249	239	6	1			1	1	17	21	1	1			42	42	1	1	1	1	178	169	2	2				
管外																												

地域別救急出動状況

(令和元年中)

事故種別 地域別		合計	救急事故種別									その他			
			火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他
休日		581	5		1	29	2	5	99	1	4	414	17		4
休日以外		2,299	17			118	18	7	355	5	13	1,597	161		8
合計		2,880	22		1	147	20	12	454	6	17	2,011	178		12
合計	出動件数	2,880	22		1	147	20	12	454	6	17	2,011	178		12
	不搬送件数	170	19			13	2		12	1	7	104			12
	搬送人員	2,739	3		1	153	19	13	449	5	10	1,908	178		
大館地域	出動件数	2,293	13			117	16	10	353	5	14	1,591	162		12
	不搬送件数	139	12			10	2		12	1	6	84			12
	搬送人員	2,178	1			121	15	11	348	4	8	1,508	162		
比内地域	出動件数	338	3			13	3	2	59		2	242	14		
	不搬送件数	17	2			3					1	11			
	搬送人員	322	1			11	3	2	59		1	231	14		
田代地域	出動件数	249	6		1	17	1		42	1	1	178	2		
	不搬送件数	14	5									9			
	搬送人員	239	1		1	21	1		42	1	1	169	2		
管外	出動件数														
	不搬送件数														
	搬送人員														

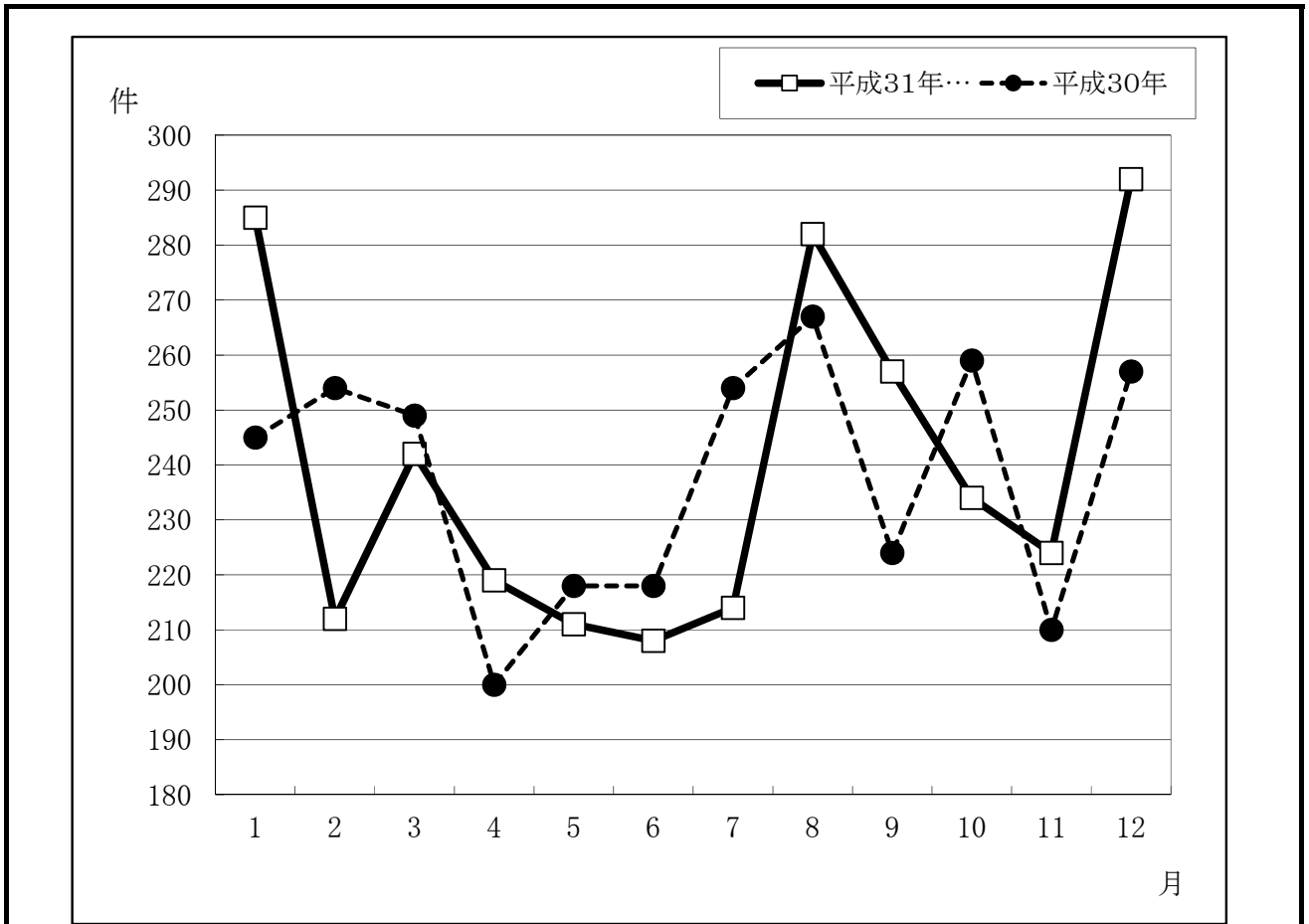
救急事故種別出動状況

(令和元年中)

区分	種別 合計	救急事故種別										その他			
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	
1月	出動件数	285				13	4	1	47			199	20		1
	不搬送	18				2	1		2			12			1
	搬送人員	267				11	3	1	45			187	20		
2月	出動件数	212				8			34		1	154	14		1
	不搬送	13				1			1			10			1
	搬送人員	199				7			33		1	144	14		
3月	出動件数	242	1			8			30		3	189	11		
	不搬送	16	1			2			2		3	8			
	搬送人員	227				7			28			181	11		
4月	出動件数	219	6		1	17	2	2	26		1	145	19		
	不搬送	13	5								1	7			
	搬送人員	208	1		1	19	2	2	26			138	19		
5月	出動件数	211	5			11	1		30		2	155	6		1
	不搬送	11	4									6			1
	搬送人員	203	1			13	1		31		2	149	6		
6月	出動件数	208	2			14	1	1	33			140	16		1
	不搬送	10	1						2			6			1
	搬送人員	200	1			16	1	1	31			134	16		
7月	出動件数	214				4	6	3	35	1	1	149	14		1
	不搬送	7										6			1
	搬送人員	209				5	7	3	35	1	1	143	14		
8月	出動件数	282	2			14		1	43	2	1	201	16		2
	不搬送	16	2			2			1		1	8			2
	搬送人員	272				14		1	46	2		193	16		
9月	出動件数	257				10	3	2	43	2	4	172	19		2
	不搬送	18				1	1		1	1	1	11			2
	搬送人員	241				9	2	2	43	1	3	162	19		
10月	出動件数	234	4			8		1	40	1		167	11		2
	不搬送	16	4									10			2
	搬送人員	219				8		2	40	1		157	11		
11月	出動件数	224	1			12	1	1	44		1	145	19		
	不搬送	14	1			1			1			11			
	搬送人員	211				11	1	1	44		1	134	19		
12月	出動件数	292	1			28	2		49		3	195	13		1
	不搬送	18	1			4			2		1	9			1
	搬送人員	283				33	2		47		2	186	13		
合計	出動件数	2,880	22		1	147	20	12	454	6	17	2,011	178		12
	不搬送	170	19			13	2		12	1	7	104			12
	搬送人員	2,739	3		1	153	19	13	449	5	10	1,908	178		
昨年	出動件数	2,855	16		1	175	29	10	433	5	22	1,953	205	1	5
	不搬送	167	25		1	28	2		12		5	82	3		9
	搬送人員	2,692			1	172	28	10	418	3	12	1,847	201		

月別救急出動

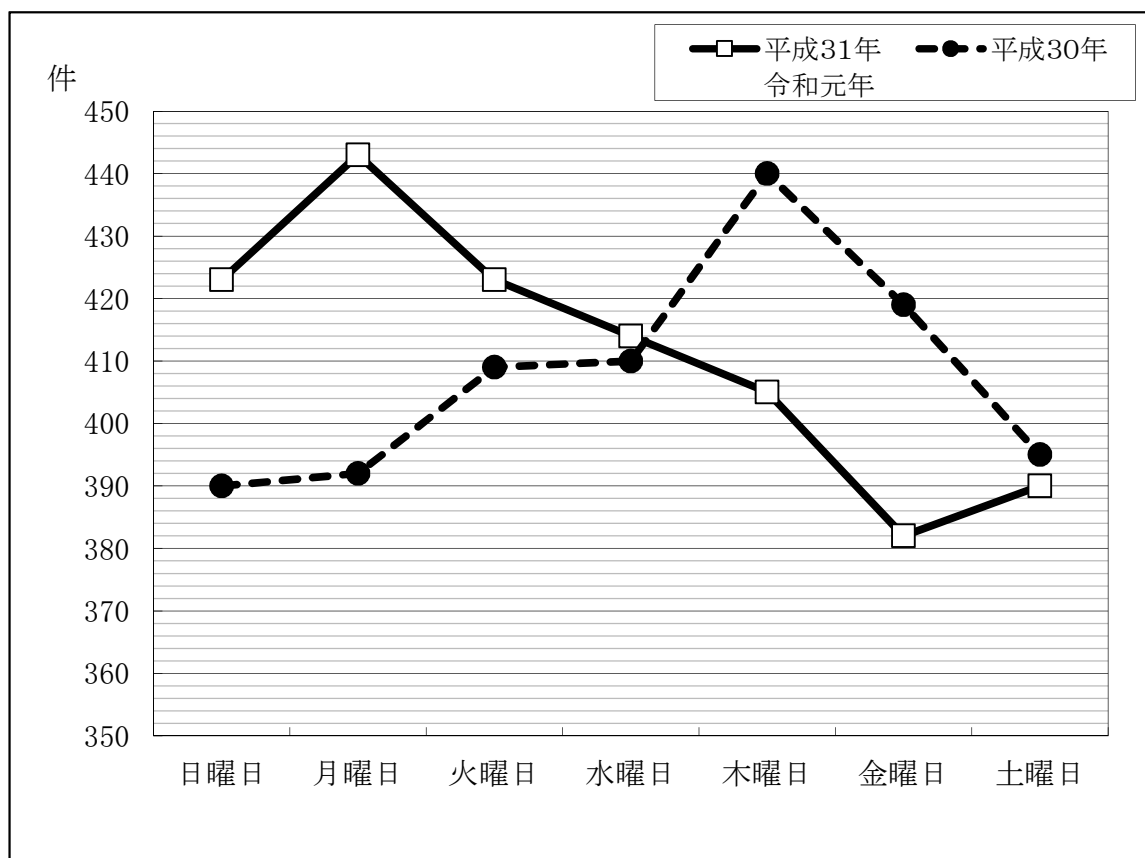
(令和元年中)



月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
合計	平成31年 令和元年	285	212	242	219	211	208	214	282	257	234	224	292	2,880
	平成30年	245	254	249	200	218	218	254	267	224	259	210	257	2,855
急病	平成31年 令和元年	199	154	189	145	155	140	149	201	172	167	145	195	2,011
	平成30年	171	172	168	147	147	142	174	180	159	172	140	181	1,953
交通	平成31年 令和元年	13	8	8	17	11	14	4	14	10	8	12	28	147
	平成30年	14	20	10	3	11	10	20	20	14	15	16	22	175
一般	平成31年 令和元年	47	34	30	26	30	33	35	43	43	40	44	49	454
	平成30年	33	40	37	31	34	43	35	37	29	47	38	29	433
その他	平成31年 令和元年	26	16	15	31	15	21	26	24	32	19	23	20	268
	平成30年	27	22	34	19	26	23	25	30	22	25	16	25	294

曜日別救急出動

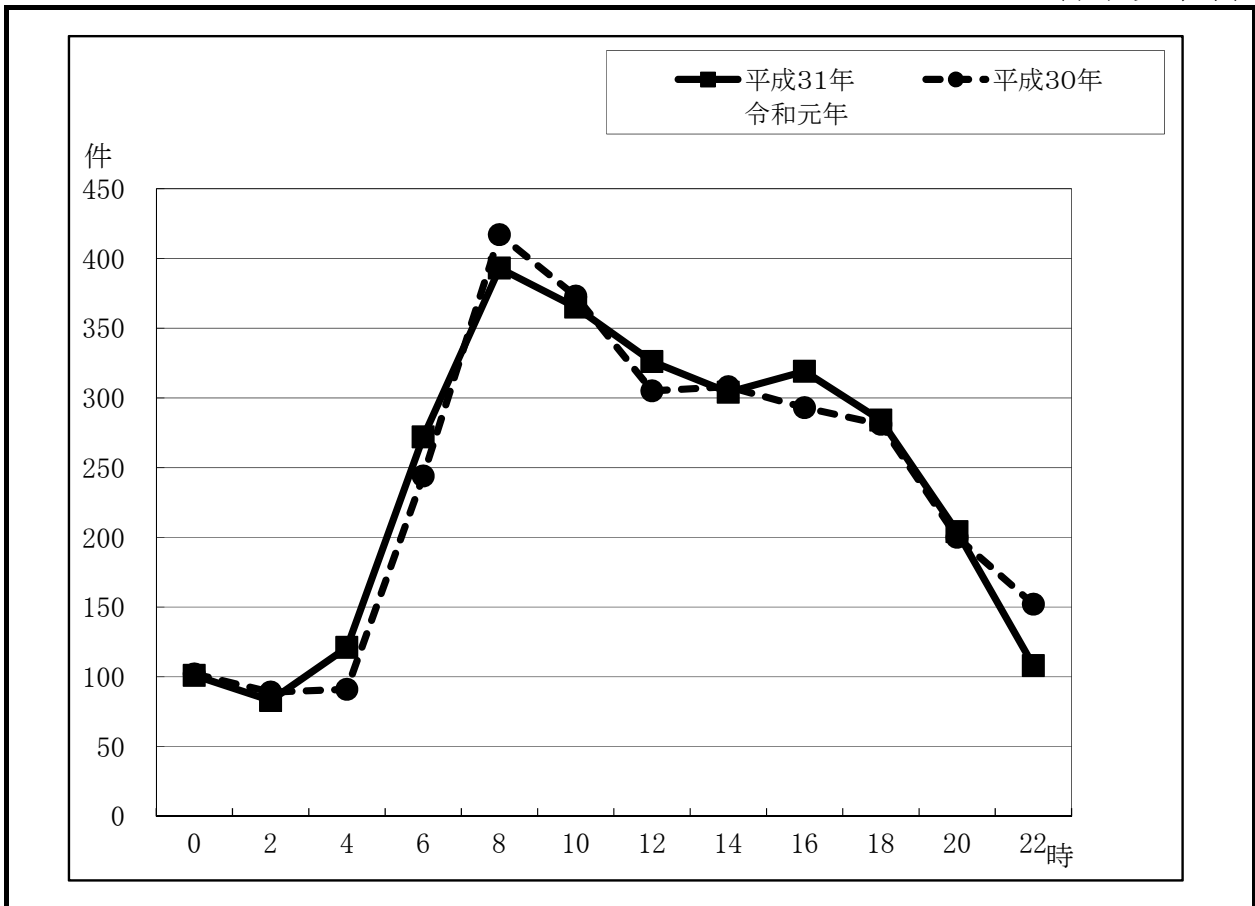
(令和元年中)



曜日別		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	合計
合計	平成31年 令和元年	423	443	423	414	405	382	390	2,880
	平成30年	390	392	409	410	440	419	395	2,855
急病	平成31年 令和元年	297	311	291	291	271	260	290	2,011
	平成30年	254	284	268	277	307	287	276	1,953
交通	平成31年 令和元年	31	23	24	23	20	21	5	147
	平成30年	29	17	24	29	26	31	19	175
一般	平成31年 令和元年	71	58	77	59	69	53	67	454
	平成30年	73	49	68	53	65	58	67	433
その他	平成31年 令和元年	24	51	31	41	45	48	28	268
	平成30年	34	42	49	51	42	43	33	294

時間帯別救急出動状況

(令和元年中)



時間別		0 2	2 4	4 6	6 8	8 10	10 12	12 14	14 16	16 18	18 20	20 22	22 24	合計
合計	平成31年 令和元年	101	83	121	272	393	365	326	304	319	284	204	108	2,880
	平成30年	102	89	91	244	417	373	305	308	293	281	200	152	2,855
急病	平成31年 令和元年	81	59	95	204	273	217	225	193	209	206	162	87	2,011
	平成30年	84	75	71	188	262	220	187	185	212	203	151	115	1,953
交通	平成31年 令和元年	0	1	3	8	18	19	22	20	27	22	7	0	147
	平成30年	0	1	0	12	28	31	23	23	18	25	7	7	175
一般	平成31年 令和元年	15	18	17	45	62	64	42	60	53	40	26	12	454
	平成30年	14	7	15	36	86	63	47	53	34	29	25	24	433
その他	平成31年 令和元年	5	5	6	15	40	65	37	31	30	16	9	9	268
	平成30年	4	6	5	8	41	59	48	47	29	24	17	6	294

救急隊員の行った応急処置件数

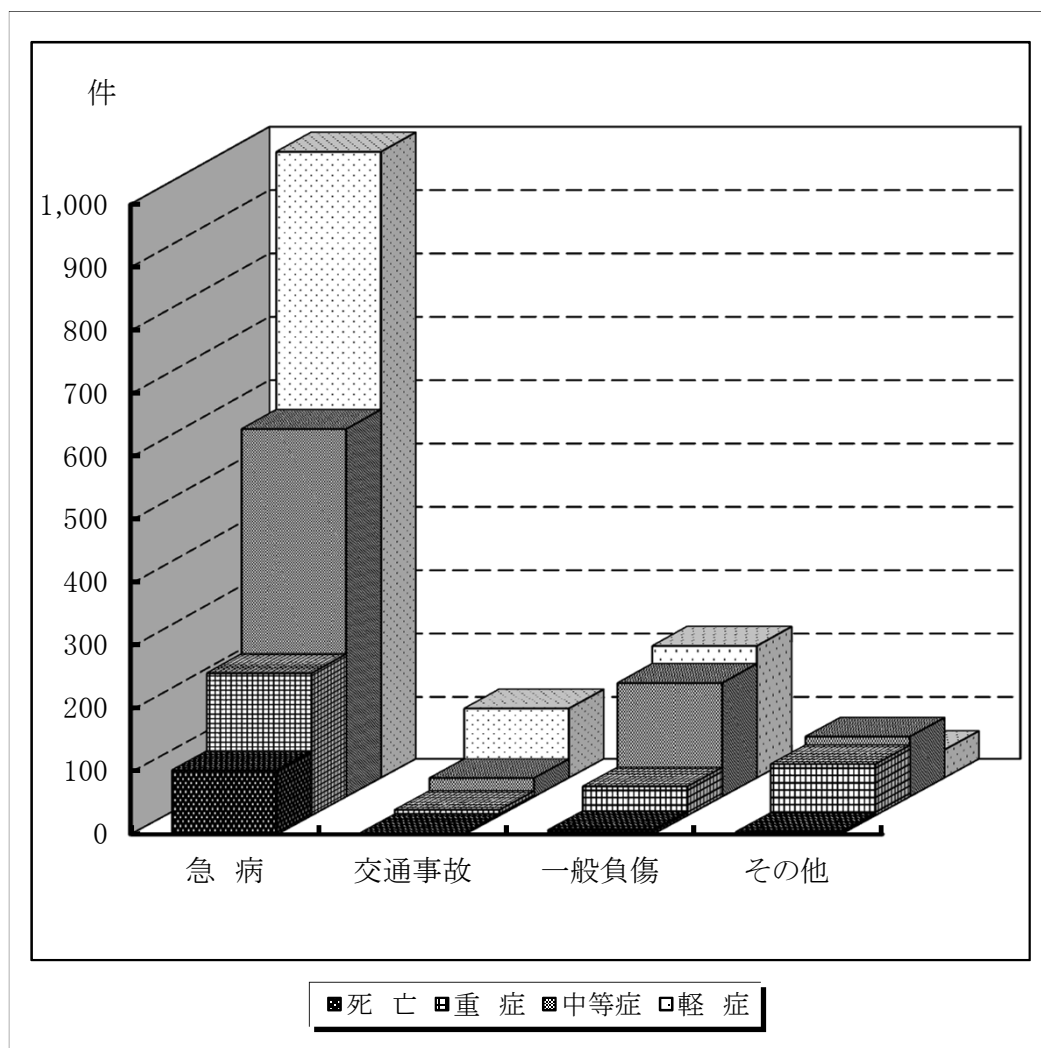
(令和元年中)

事故種別 応急処置	急病		交通事故		一般負傷		その他		合計	
	31年 元年	30年	31年 元年	30年	31年 元年	30年	31年 元年	30年	31年 元年	30年
応急処置対象人員	1,896	1,847	152	172	447	416	224	253	2,719	2,688
止血	4	14	3	18	48	57	6	14	61	103
固定	6	15	59	48	57	63	12	15	134	141
人工呼吸	12	9					1	2	13	11
心マッサージ	4	2			1				5	2
うち自動					1				1	
心肺蘇生	99	98	2	2	5	7	3	8	109	115
うち自動	34	36			1		1	3	36	39
酸素吸入	502	472	12	10	39	30	70	105	623	617
気道確保	128	117	3	2	7	8	4	9	142	136
経鼻エアウェイ	3	7						1	3	8
異物除去	3	3				2			3	5
特定行為	12				2				14	
保温	22	71	2	8	7	18	5	12	36	109
被覆	7	9	18	23	63	60	17	8	105	100
在宅療法	21	35		1	5	10	3		29	46
点滴		4								4
外ろう	2	3		1		2	2		4	6
その他	20	30			5	8	2		27	38
ショックバンドによる血圧保持										
除細動	9	10			1				10	10
その他の応急処置	7	3		1	3	4	1	2	11	10
血糖測定	105	79			2	2	4	2	111	83
静脈路確保(CPA前)	13	15	1	1	2	1			16	17
(CPA後)	50	50	1		3		1	5	55	55
血圧測定	1,777	1,732	149	167	436	401	217	233	2,579	2,533
聴診器による聴取	361	367	24	24	42	44	16	14	443	449
血中酸素飽和度測定	1,787	1,749	150	168	438	404	216	243	2,591	2,564
心電図	1,368	1,223	32	32	118	87	95	125	1,613	1,467
合計	6,356	6,153	456	506	1,286	1,208	676	801	8,774	8,668

傷病程度別搬送人員の状況

(令和元年中)

事故種別 傷病程度別	事故種別搬送人員				合 計
	急 病	交通事故	一般負傷	その他	
死 亡	104	2	7	4	117
重 症	229	9	47	83	368
中等症	584	30	183	97	894
軽 症	991	112	211	45	1,359
その他			1		1
合 計	1,908	153	449	229	2,739



医療機関別救急搬送状況

(令和元年中)

医療機関名	搬送人員	男性	女性	救急告示	市町別
大館市立総合病院	2,270	1,183	1,087	有	大館市
秋田労災病院	241	109	132	有	大館市
大館市立扇田病院	138	51	87	無	大館市
大館記念病院	1		1	無	大館市
石田脳神経外科クリニック	1		1	無	大館市
さとう心療内科				無	大館市
ふじた耳鼻咽喉科クリニック				無	大館市
耳鼻咽喉科まきなえクリニック				無	大館市
Dr. ヘリ管内中継地	3	1	2	—	大館市
北秋田市民病院	4	2	2	有	北秋田市
かづの厚生病院	6	4	2	有	鹿角市
能代厚生医療センター	1	1		有	能代市
秋田大学医学部附属病院	5	2	3	有	秋田市
秋田赤十字病院	1		1	有	秋田市
循環器・脳脊髄センター	2		2	有	秋田市
弘前大学医学部附属病院	61	39	22	有	弘前市
国立病院機構弘前病院	3	1	2	有	弘前市
岩手県立中央病院				有	盛岡市
管外:その他	2	2		—	—
合計	2,739	1,395	1,344		

救助出動状況

単位:人

令和元年中

区分	総数	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
出動件数	26			18	1		1	3			3
出動 人員	総数	366		287	14		13	26			26
	救助隊員	53		34	3		3	7			6
	消防隊員	193		155	8		7	13			10
	救急隊員	120		98	3		3	6			10
活 動 人 員	総数	179		117	14		13	9			26
	救助隊員	27		12	3		3	3			6
	消防隊員	90		62	8		7	3			10
	救急隊員	62		43	3		3	3			10

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

救助活動状況

単位:件

令和元年中

区分	総数	火災		交通 事故	水難 事故	風水害 等自然 災害	機械 による 事故	建物等 による 事故	ガス及 び酸欠 事故	爆発 事故	その他 の事故
		建物	建物以外								
活動件数	13			7	1		1	1			3
屋 内	住宅										
	その他屋内	3					1	1			1
屋 外	道路	高速道・国道									
		その他	7		7						
	水面	内水面	1			1					
		外水面									
その他屋外	2									2	
地下											
その他											
救助人員(人)	19			13	1		1	1			3

※ 「火災」とは消防機関が何らかの救助活動を行った火災をいうものである。

天気・平均気温・平均風速・降雨量・降雪量（過去10年間）

（平成22年～令和元年）

年別	区分 日数	天 気							平均 気温 (°C)	平均 風速 (m/s)	降雨量 (mm)	降雪量 (cm)
		快晴 ○	晴 ⊙	曇 ⊕	雨 ●	雪 ⊗	霧 ⦿	みぞれ ⊖				
平成22	365	25	115	152	42	25	2	0	10.5	2.3	1,325.5	482.0
〃 23	365	26	127	131	43	32	0	2	10.0	2.7	1,571.0	633.0
〃 24	366	29	130	130	37	39	1	0	9.6	2.4	1,030.5	500.0
〃 25	365	21	110	154	56	24	0	0	9.8	2.4	1,514.5	567.0
〃 26	365	32	127	118	32	36	1	0	9.6	2.2	1,186.9	644.5
〃 27	365	25	123	142	40	27	0	0	10.7	2.4	949.5	442.0
〃 28	366	21	119	150	39	34	0	0	10.0	2.3	1,240.0	338.0
〃 29	365	11	132	131	45	42	0	0	9.5	2.2	1,340.9	465.0
〃 30	365	5	139	137	48	32	3	1	10.1	2.3	1,391.0	446.0
令和元	365	19	151	133	31	31	0	0	10.4	2.4	800.0	292.0

※天気は毎朝9時観測

初雪・最高・最低気温（過去10年間）

（平成22年～令和元年）

初 雪	
年 月 日	時 刻
H22. 11. 15	1:15
H23. 11. 15	15:00
H24. 11. 18	14:00
H25. 11. 11	10:30
H26. 11. 13	11:30
H27. 11. 29	9:00
H28. 11. 9	9:00
H29. 11. 16	8:00
H30. 11. 23	2:00
R1. 11. 14	16:00
S39. 10. 25	5:15

最 高 気 温	
年 月 日	°C
H22. 9. 2	37.8
H23. 8. 5	38.9
H24. 9. 1	35.1
H25. 6. 13	34.2
H26. 6. 3	34.0
H27. 8. 9	38.3
H28. 8. 7	36.6
H29. 8. 6	34.5
H30. 8. 23	36.7
R1. 8. 15	36.1
S50. 9. 3	40.0

最 低 気 温	
年 月 日	°C
H22. 2. 18	-11.7
H23. 1. 16	-13.1
H24. 1. 28	-15.9
H25. 1. 18	-12.2
H26. 2. 8	-14.4
H27. 1. 25	-10.8
H28. 2. 7	-10.7
H29. 1. 15	-12.7
H30. 2. 2	-14.5
R2. 1. 25	-11.1
S60. 1. 4	-18.1

※最下欄は、気象観測を実施してからの記録を示す。

月別最高気温・最低気温(℃)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平成 30年	日	9	10	28	29	22	4	30	23	4	7	8	3
	最高	6.4	5.3	19.1	23.8	27.4	32.1	35.7	36.7	31.3	25.7	18.4	12.6
	日	22	2	7	11	20	13	7	20	19	23	25	15
	最低	-10.7	-14.5	-12.7	-0.8	3.5	8.9	12.9	11.5	7.9	1.1	-4.4	-8.8
令和 元年	日	15	4	20	18	27	3	27	15	8	2	24	2
	最高	8.2	10.0	16.3	22.8	31.9	28.9	32.0	36.1	34.6	27.8	18.5	12.1
	日	25	10	24	2	4	18	10	27	26	18	27	30
	最低	-11.1	-10.8	-5.8	-3.5	1.1	8.4	13.9	12.9	6.1	2.4	-5.4	-8.1

月別最大風速・平均風速 (m/s)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均	
平成 30年	最大	14.1	12.3	28.0	11.8	11.4	12.4	9.4	9.8	13.5	14.4	9.1	14.5	13.4
	平均	2.9	2.5	2.8	2.7	2.7	2.4	1.8	2.1	1.7	1.6	1.6	2.4	2.3
令和 元年	最大	11.7	13.2	12.0	11.0	14.1	10.2	7.7	10.3	11.1	9.6	13.2	13.2	11.4
	平均	2.7	2.7	2.9	2.6	2.7	2.3	2.2	2.1	1.6	1.8	2.5	2.2	2.4

月別降雨量・降雪量 (mm・cm)

年 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
平成 30年	降雨量	—	—	—	142.5	221.5	150.5	186.5	292.0	164.5	160.0	73.5	—	1,391.0
	降雪量	150.0	125.0	29.0	—	—	—	—	—	—	—	2.0	140.0	446.0
令和 元年	降雨量	—	—	—	60.5	62.5	124.0	72.0	96.5	46.0	223.0	115.5	—	800.0
	降雪量	132.0	57.0	28.0	3.0	—	—	—	—	—	—	2.0	70.0	292.0

警

防

消防水利の状況

令和2年4月1日現在

地域別			総 数		大 館		比 内		田 代	
			公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
水利種別			2,075		1,442		291		342	
			2,011	64	1,381	61	289	2	341	1
消 火 栓			1,507		1,057		190		260	
			1,496	11	1,047	10	189	1	260	
公設	150mm未満	その他	555		383		46		126	
			554	1	383		45	1	126	
		水利基準	460		346		58		56	
			458	2	344	2	58		56	
	150mm以上		492		328		86		78	
			484	8	320	8	86		78	
防火水槽			540		361		97		82	
			489	51	311	50	97		81	1
容量	20m ³ 未満		3						3	
			3	0					3	
	20m ³ 以上40m ³ 未満		49		44		3		2	
			48	1	43	1	3		2	
	40m ³ 以上100m ³ 未満		487		316		94		77	
			437	50	267	49	94		76	1
	100m ³ 以上		1		1					
			1	0	1					
打込式消火栓			28		24		4			
			26	2	23	1	3	1		

消防車両等の配置状況

令和2年4月1日現在

所属	名称	シャシー 種 別	ポン 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月	備 考
本署	梯子付消防自動車	日 産		8	400	H15	H15.2	地上高 36m
	小型動力ポンプ付水槽車	日 野		6	330	H11	H11.2	積載水 10,000ℓ
	小型動力ポンプ		トーハツ	2	56	H11	H11.2	水槽車積載
	救助工作車	いすゞ		4	210	H30	H30.3	
	重機及び重機搬送車	三 菱		6	270	R2	R2.4	
	非常用消防ポンプ自動車	いすゞ	モリタ	6	195	H4	H4.11	積載水 1,000ℓ 薬液 600ℓ
	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライケミカル	6	225	H13	H13.11	積載水 2,500ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H23	H23.4	CAPS装置装備 積載水 600ℓ
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5.9	ポンプ車積載
	指 令 車	日 産		4	110	H9	H9.12	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H24	H24.11	本署救急車
	広報1号車	トヨタ		4	97	H23	H23.9	
	広報2号車	トヨタ		10	151	H21	H21.10	
	連絡車	トヨタ		4	99	H27	H27.5	
	連絡2号車	マツダ		4	101	H20	H20.8	防火協会(寄)
北分署	化学消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	220	H31	H31.3	積載水 1,500ℓ 薬液 5,00ℓ
	消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	4	150	H22	H22.1	
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H4.11	ポンプ車積載
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H22	H22.1	北救急車
比内分署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野	ドライケミカル	6	210	H9	H9.3	積載水 2,000ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ	ドライケミカル	4	135	H6	H6.10	
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H6	H6.10	ポンプ車積載
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H19	H19.2	比内救急車
	広 報 車	日 産		4	94	H7	H7.12	
田代分署	水槽付消防ポンプ自動車	日 野		4	220	R2	R2.2	積載水 2,000ℓ
	消防ポンプ自動車	いすゞ		4	150	R2	R2.2	
	小型動力ポンプ		シバウラ	1	12	R2	R2.2	ポンプ車積載
	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H5	H5・9	
	広 報 車	日 産		4	94	H8	H8・11	
	高規格救急自動車	トヨタ		4	151	H20	H20・3	田代救急車

消防車両等保有台数状況

令和2年4月1日現在

名 称	消 防 署
梯子付消防自動車	1 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
救 助 工 作 車	1 台
重機及び重機搬送車	1 台
化学消防ポンプ自動車	1 台
水槽付消防ポンプ自動車	3 台
消 防 ポンプ自動車	4 台
非常用消防ポンプ自動車	1 台
指 令 車	1 台
高規格救急自動車	4 台
広 報 車	4 台
連 絡 車	1 台
連 絡 2 号 車	1 台
合 計	24 台

小型動力ポンプ保有台数状況

名 称	消 防 署
小型動力ポンプ	5 台

消防車両等使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年	15年	計
梯子付消防自動車								1	1
小型動力ポンプ付水槽車								1	1
救 助 工 作 車			1						1
重機及び重機搬送車	1								1
化学消防ポンプ自動車		1							1
水槽付消防ポンプ自動車	1							2	3
消 防 ポンプ自動車	1					1	1	1	4
非常用消防ポンプ自動車								1	1
指 令 車								1	1
高規格救急自動車						1	3		4
広 報 車						1	1	2	4
連 絡 車					1				1
連 絡 2 号 車							1		1
合 計	3	1	1	0	1	3	6	9	24

小型動力ポンプ使用経過年数状況

年 数	1年未満	1年以上	2年以上	3年以上	4年以上	5年以上	10年	15年	計
小型動力ポンプ	1							4	5

特殊器具現有状況

令和2年4月1日現在

区 分		総 数	本 署	北 分 署	比内分署	田代分署
放水器具	放水銃	2	1	1		
	発泡管銃	7	4	2	1	
一般救助器具	かぎ付きはしご	4	2		2	
	三連はしご	7	3	1	2	1
	救助マッソト	2	1	1		
	救命索発射銃	1	1			
	救助用縛帯	7	6	1		
	マンホール救助器具	2	1	1		
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	4	1	1		2
	可搬ウインチ	2	1	1		
	マット型空気ジャッキ	3	1	2		
	電動油圧コンピュター	2	1	1		
	大型油圧スプレッター	2	1	1		
	救助用支柱器具	2	1	1		
切断用器具	エンジンカッター	8	3	2	1	2
	ガス溶断機	1	0(酸素1)	1		
	チェーンソー	9	4	2	1	2
	鉄線カッター	7	3	1	2	1
	空気鋸	2	1	1		
	大型油圧切断機	2	1	1		
	ペダルカッター	1	1			
破壊用器具	万能斧	9	6	2		1
	ハンマー	6	4	1		1
	削岩機	1		1		
測定用器具	ハンマードリル	2	1	1		
	有毒ガス測定器	1	1			
	酸素濃度測定器	1	1			
	複合型ガス測定器	3	2	1		
呼吸保護用具	放射線測定器	31	25		6	
	空気呼吸器	48	27	7	6	8
	酸素呼吸器	5		5		
隊員保護用具	送排風機	2	1	1		
	耐電手袋	31	19	4	4	4
	耐電衣	11	9	2		
	耐電ズボン	9	7	2		
	耐電長靴	9	6	3		
	化学防護服	7	5	2		
	耐熱服	3		3		
水難救助用具	放射線防護服	5	5			
	携帯警報機	5	5			
	潜水器具	11	11			
	救命胴衣	83	27	17	22	17
	水中投光器	12	12			
	救命浮環	24	20	1	2	1
山岳救助用器具	流水救助器具	3	3			
	救命ボート	5	2	1	1	1
その他救助器具	船外機	3	3			
	バスケット型担架	4	3	1		
	ファイバースコープ	2	1	1		
	除染テント	1	1			
	投光器	16	10	3	2	1
	携帯拡声器	13	8	2	1	2
	応急処置用セット	13	8	2	2	1
	ロープ用登降器	3	3			
	救助用降下器	3	3			
	緩降機	1	1			
車両移動器具	車両移動器具	2	1	1		
	発電機	18	12	3	2	1

消防緊急通信指令施設の概要

平成27年3月から運用開始

装置名	高機能型消防指令装置		
指 令 装 置	指令台	2台	4画面構成（支援・自動・地図1・地図） 23インチ以上ワイド液晶モニタ 録音時間＝2000時間以上（16CH） 自動切替方式、完全2重化以上 指令制御装置内に機能含有 LP-S5300 DS-50000 デジタル無線受令機と連動
	自動出動指令装置	1式	
	地図等検索装置	1式	
	支援情報用ディスプレイ	2台	
	長時間録音装置	1式	
	指令制御装置	1式	
	非常用指令設備	1式	
	携帯電話・IP電話受信転送装置	1式	
	プリンタ	1台	
	スキャナ	1台	
	署所端末装置	5台	
表 示 盤	車両運用表示盤	1式	自立型55インチ以上液晶2面 自立型55インチ以上液晶2面 自立型55インチ以上液晶4面 46インチ以上液晶 8面マルチ表示 46インチ以上液晶 32インチ以上液晶 30車両表示 70インチ以上液晶
	支援情報表示盤	1式	
	多目的情報表示装置	1式	
	多目的情報表示盤	5式	
	映像制御装置	1式	
	災害情報表示盤	1式	
	災害情報表示盤	4式	
	車両出動表示盤	1面	
	見学者用表示盤	1式	
無 線 統 制 台		1式	指令台と同機能・同構成
指 令 伝 送 装 置	指令情報送信装置	1式	事案情報・地図の送出 ネットワーク装置含む
	指令情報出力装置	2式	
	指令情報出力装置	4式	
災害状況等自動案内装置		1台	TS-400
順次指令装置		1式	ARS-800F
音 声 合 成 装 置		1式	
出 動 車 両 運 用 管 理 装 置	管理装置	1式	自動出動指定装置と連動 ネットワーク対応型、収容BOX含む
	車両運用端末装置（Ⅲ型）	23台	
	車両運用端末装置（Ⅲ型-2型）	4台	
	車外設定端末装置	12組	
無線LANアクセスポイント	9式		
シ ス テ ム 監 視 装 置		1式	
電源設備（100V系）		1式	停電保証時間10分以上、分散CVCF
統合型位置情報通知装置		1式	指令との連動型
駆け込み通報装置		4式	
消 防 用 高 所 監 視 装 置		1式	
庁 内 監 視 カ メ ラ 装 置	屋外用	5式	
	屋内用	1式	
	監視カメラ制御装置	1式	
構 内 自 動 電 話 交 換 装 置	構内電話交換機（タイプL）	1式	MFC-L2720DN
	構内電話交換機（タイプS）	3式	
	多機能電話機	46台	
	FAX	6式	
	幹部出退表示盤	2面	
放 送 設 備	アンプ	1台	壁掛型、出力120W以上 卓上型、出力60W以上 トランペット型、5W 壁掛型、3W 天井型、3W
	アンプ	3台	
	スピーカ	12台	
	スピーカ	14台	
	スピーカ	27台	
消 防 情 報 支 援 シ ス テ ム	WEBサーバー	1式	データ管理用 LP-S3500
	クライアント	12台	
	プリンタ	6台	
メール119受信装置		1式	
Eメール指令システム		1式	指令と連動
119番通報受信用FAX		1式	統合型位置情報通知装置と連動型
可搬型画像伝送システム		4式	
配 線 架		1架	

デ ジ タ ル 無 線 設 備 状 況

R2年4月1日

免	台	識 別 信 号	無線局種別	配置年	電力	免 許 番 号	活1	活2	主運	統1	統2	統3
1	1	しょうぼうおおだてじゅうにしょ	基地局	H26/03	10W	東基第 152040号	**	○	**	**	**	**
2	2	しょうぼうおおだてゆきさわ	基地局	H26/03	10W	東基第 152041号	**	○	**	**	**	**
3	3	しょうぼうおおだてじんば	基地局	H26/03	10W	東基第 152042号	**	○	**	**	**	**
4	4	しょうぼうおおだておおくぞ	基地局	H26/03	10W	東基第 152043号	**	○	**	**	**	**
5	5	しょうぼうおおだてこしやま	基地局	H26/03	10W	東基第 152044号	**	○	**	**	**	**
6	6	しょうぼうおおだてふかたい	基地局	H26/03	10W	東基第 152045号	**	○	**	**	**	**
7	7	おおしげないとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152046号	**	**	○	**	**	**
8	8	おおしげないとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152047号	**	**	○	**	**	**
9	9	ゆきさわとんねるだいいち	基地局	H26/03	10W	東基第 152048号	**	**	○	**	**	**
10	10	ゆきさわとんねるだいに	基地局	H26/03	10W	東基第 152049号	**	**	○	**	**	**
11	11	しょうぼうおおだて	基地局	H23/06	10W	東基第 6537号	○	○	○	○	○	○
12	12	しょうぼうおおだて 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139114号	○	○	○	○	○	○
13	13 ~14	おおだてしき 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139118号 ~東移第10139119号	○	○	○	○	○	○
14	15 ~25	おおだて 10~20	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139094号 ~東移第10139104号	○	○	○	○	○	○
15	26	おおだてタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139120号	○	○	○	○	○	○
16	27	おおだてポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139121号	○	○	○	○	○	○
17	28	おおだてはしご 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139128号	○	○	○	○	○	○
18	29	おおだてかがく 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139129号	○	○	○	○	○	○
19	30	おおだてきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139131号	○	○	○	○	○	○
20	31	おおだてすいそう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139130号	○	○	○	○	○	○
21	32	おおだてきゅうじょ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139135号	○	○	○	○	○	○
22	33	おおだてしれい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139136号	○	○	○	○	○	○
23	34 ~35	おおだてしょれん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139145号 ~東移第10139146号	○	○	○	○	○	○
24	36 ~37	おおだてだん 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139143号 ~東移第10139144号	○	○	○	○	○	○
25	38 ~39	おおだてこうほう 1~2	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139138号 ~東移第10139139号	○	○	○	○	○	○
26	40	おおだてしがい 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139137号	○	○	○	○	○	○
27	41	おおだてじゅうきはんそう 1	陸上移動局	R2/03	10W	東移第10182628号	○	○	○	○	○	○
28	42 ~44	おおだて 30~32	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139105号 ~東移第10139107号	○	○	○	○	○	○
29	45	しょうぼうきた 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139115号	○	○	○	○	○	○
30	46	きたタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139122号	○	○	○	○	○	○
31	47	きたポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139123号	○	○	○	○	○	○
32	48	きたきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139132号	○	○	○	○	○	○
33	49	きたこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139140号	○	○	○	○	○	○
34	50 ~52	おおだて 40~42	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139108号 ~東移第10139110号	○	○	○	○	○	○
35	53	しょうぼうひない 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139116号	○	○	○	○	○	○
36	54	ひないタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139124号	○	○	○	○	○	○
37	55	ひないポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139125号	○	○	○	○	○	○
38	56	ひないきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139133号	○	○	○	○	○	○
39	57	ひないこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139141号	○	○	○	○	○	○
40	58 ~60	おおだて 50~52	陸上移動局	H26/03	5W	東移第10139111号 ~東移第10139113号	○	○	○	○	○	○
41	61	しょうぼうたしろ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139117号	○	○	○	○	○	○
42	62	たしろタンク 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139126号	○	○	○	○	○	○
43	63	たしろポンプ 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139127号	○	○	○	○	○	○
44	64	たしろきゅうきゅう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139134号	○	○	○	○	○	○
45	65	たしろこうほう 1	陸上移動局	H26/03	10W	東移第10139142号	○	○	○	○	○	○
46	66 ~75	おおだて 60~69	陸上移動局	H27/05	5W	東移第10148023号 ~東移第10148032号	○	○	○	○	○	○

局免状数		無線機器台数	
基地局	1 1局	基地局	1 1台
陸上移動局	3 5局	車載型陸上移動局	2 8台
		携帯型陸上移動局	3 0台
		可搬型陸上移動局	2 台
		卓上型固定移動局	4 台
免状総数	4 6局	無線局総数台数	7 5台

※機器台数と無線局免状数に違いがあるのは、複数の機器に対して、免状が1枚で交付されている機器があるためです。

署 活 無 線 設 備 状 況

令和2年4月1日

No	識別信号	配置先	配置場所
1	しょかつ1	本署	指令車
2	しょかつ2	本署	指令車
3	しょかつ3	本署	指令車
4	しょかつ4	本署	指令車
5	しょかつ11	本署	本署タンク車
6	しょかつ12	本署	本署タンク車
7	しょかつ13	本署	本署タンク車
8	しょかつ14	本署	予備
9	しょかつ21	本署	本署ポンプ車
10	しょかつ22	本署	本署ポンプ車
11	しょかつ23	本署	本署ポンプ車
12	しょかつ24	本署	予備
13	しょかつ31	本署	水槽車
14	しょかつ32	本署	水槽車
15	しょかつ51	本署	救助工作車
16	しょかつ52	本署	救助工作車
17	しょかつ53	本署	救助工作車
18	しょかつ54	本署	予備
19	しょかつ61	本署	本署救急車
20	しょかつ62	本署	本署救急車
21	しょかつ63	本署	本署救急車
22	しょかつ64	田代分署	田代救急車
23	しょかつ65	北分署	北救急車
24	しょかつ66	比内分署	比内救急車
25	しょかつ67	本署	通信指令室
26	しょかつ北11	北分署	北タンク車
27	しょかつ北12	北分署	北タンク車
28	しょかつ北13	北分署	北タンク車
29	しょかつ北21	北分署	北ポンプ車
30	しょかつ北22	北分署	北ポンプ車
31	しょかつ北23	北分署	北ポンプ車
32	しょかつ比内11	比内分署	比内タンク車
33	しょかつ比内12	比内分署	比内タンク車
34	しょかつ比内13	比内分署	比内タンク車
35	しょかつ比内21	比内分署	比内ポンプ車
36	しょかつ比内22	比内分署	比内ポンプ車
37	しょかつ比内23	比内分署	比内ポンプ車
38	しょかつ田代11	田代分署	田代タンク車
39	しょかつ田代12	田代分署	田代タンク車
40	しょかつ田代13	田代分署	田代タンク車
41	しょかつ田代21	田代分署	田代ポンプ車
42	しょかつ田代22	田代分署	田代ポンプ車
43	しょかつ田代23	田代分署	田代ポンプ車

消 防 団 無 線 設 備 状 況

令和2年4月1日

No	識別信号	配置先	配置場所
1	だんおおだて1	大館1分団	大館1分団
2	だんおおだて2	大館2分団	大館2分団
3	だんぼんぶ2	大館2分団	大館2分団
4	だんおおだて3	大館3分団	大館3分団
5	だんおおだて4	大館4分団	大館4分団
6	だんおおだて5	大館5分団	大館5分団
7	だんぼんぶ5	大館5分団	大館5分団
8	だんおおだて6	大館6分団	大館6分団
9	だんおおだて7	大館7分団	大館7分団
10	だんおおだて8	大館8分団	大館8分団
11	だんおおだて9	大館9分団	大館9分団
12	だんおおだて10	大館10分団	大館10分団
13	だんおおだて11	大館11分団	大館11分団
14	だんおおだて12	大館12分団	大館12分団
15	だんおおだて13	大館13分団	大館13分団
16	だんぼんぶ13	大館13分団	大館13分団
17	だんおおだて14	大館14分団	大館14分団
18	だんおおだて15	大館15分団	大館15分団
19	だんおおだて16	大館16分団	大館16分団
20	だんおおだて17	大館17分団	大館17分団
21	だんおおだて18	大館18分団	大館18分団
22	だんおおだて19	大館19分団	大館19分団
23	だんおおだて20	大館20分団	大館20分団
24	だんおおだて21	大館21分団	大館21分団
25	だんおおだて22	大館22分団	大館22分団
26	だんおおだて23	大館23分団	大館23分団
27	だんおおだて24	大館24分団	大館24分団
28	だんぼんぶ24	大館24分団	大館24分団
29	だんおおだて25	大館25分団	大館25分団
30	だんおおだて26	大館26分団	大館26分団
31	だんひない1	比内1分団	比内1分団
32	だんひない2	比内2分団	比内2分団
33	だんひない3	比内3分団	比内3分団
34	だんぼんぶひない3	比内3分団	比内3分団
35	だんひない4	比内4分団	比内4分団
36	だんひない5	比内5分団	比内5分団
37	だんひない6	比内6分団	比内6分団
38	だんたしろ1	田代1分団	田代1分団
39	だんたしろ2	田代2分団	田代2分団
40	だんたしろ3	田代3分団	田代3分団
41	だんぼんぶたしろ3	田代3分団	田代3分団
42	だんたしろ4	田代4分団	田代4分団
43	だんたしろ5	田代5分団	田代5分団
44	だんたしろ6	田代6分団	田代6分団
45	だんたしろ7	田代7分団	田代7分団
46	だんたしろ8	田代8分団	田代8分団
47	だんちょう1	団長	団長
48	ふくだん1	副団長	副団長
49	ふくだん2	副団長	副団長
50	ふくだん3	副団長	副団長
51	ふくだん4	副団長	副団長
52	ふくだん5	副団長	副団長
53	ふくだん6	副団長	副団長
54	だんしき1	本署	指令車
55	だんたんく1	本署	本署タンク車
56	だんぶんしょ1	北分署	北分署
57	だんぶんしょ2	比内分署	比内分署
58	だんぶんしょ3	田代分署	田代分署
59	だんぼんぶ1	本部	本部
60	だんぼんぶ2	本部	本部

防 爆 無 線 設 備 状 況

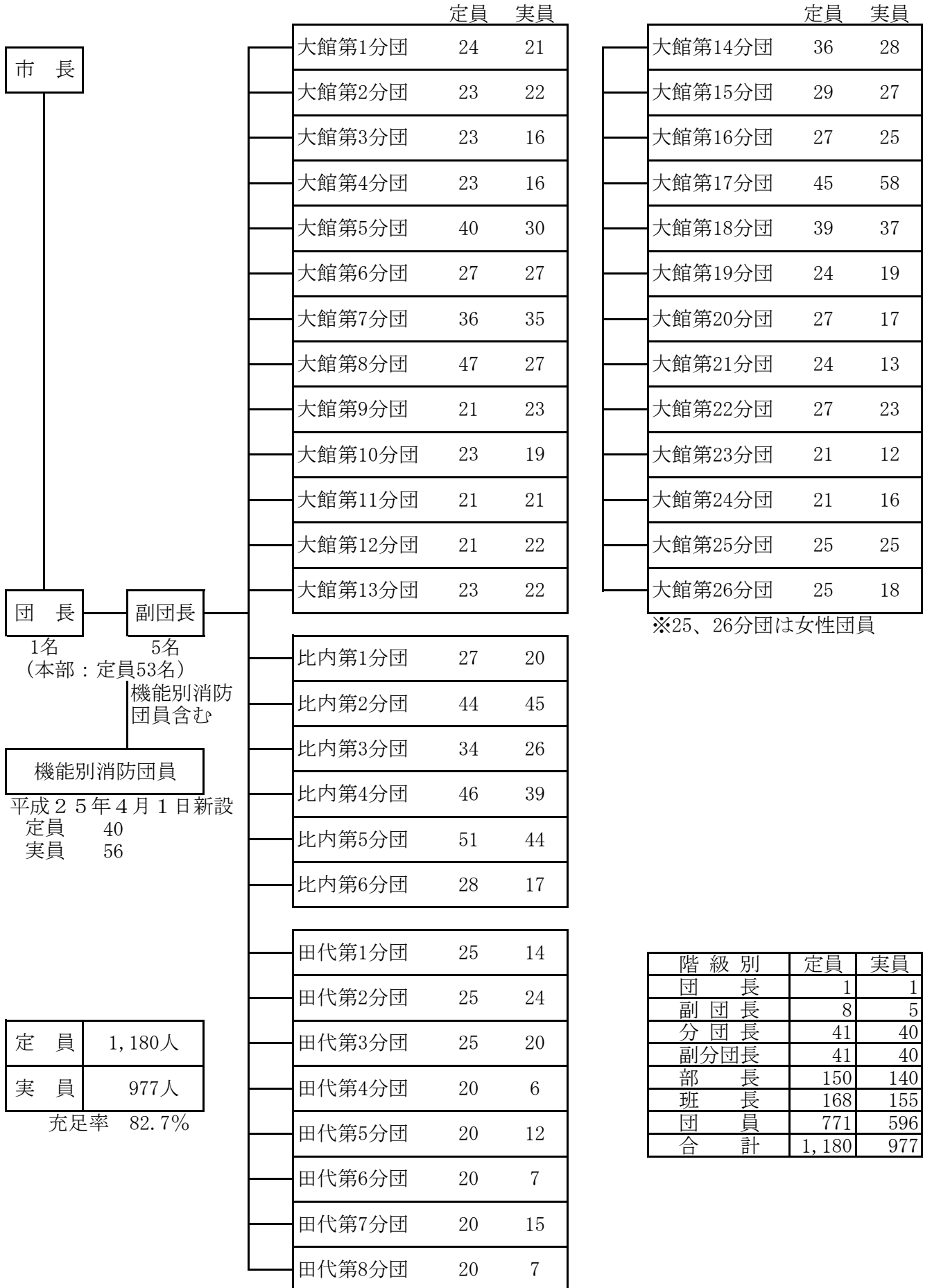
令和2年4月1日

No	識別信号	配置先	配置場所
1	おおだて101	本署	通信指令室
2	おおだて102	本署	通信指令室
3	おおだて103	本署	通信指令室
4	おおだて104	本署	通信指令室
5	おおだて105	本署	通信指令室

管内消防団

大館市消防団の組織

令和2年4月1日現在



管内歴代消防団長

○ 大館市

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	山田健治	S22. 5. 1	S24. 9. 16	大館市消防団
二代	渡部綱次	S24. 9. 17	S44. 3. 31	
三代	太田部武蔵	S44. 4. 1	S46. 3. 31	
四代	伊藤菊男	S46. 4. 1	S62. 6. 31	
五代	蒔苗進	S62. 7. 1	H14. 12. 16	
六代	戸田達雄	H14. 12. 20	H17. 6. 14	
七代	成田十喜男	H17. 6. 15	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市大館消防団

○ 旧比内町

初代	矢本健次郎	S30. 3. 30	S36. 3. 31	比内町消防団
二代	殿村吉太郎	S36. 4. 1	S44. 3. 31	
三代	乳井春生	S44. 4. 1	S51. 3. 31	
四代	岩崎英一	S51. 4. 1	S57. 3. 31	
五代	長谷部勲	S57. 4. 1	S63. 3. 31	
六代	渡邊昭二郎	S63. 4. 1	H 4. 3. 31	
七代	高松貞夫	H 4. 4. 1	H14. 3. 31	
八代	小松永悦	H14. 4. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市比内消防団

○ 旧田代町

初代	片岡忠一	S31. 1. 1	S31. 12. 31	田代町消防団
二代	五十嵐貞一	S32. 1. 1	S37. 12. 31	
三代	幸坂正男	S38. 1. 1	S43. 12. 31	
四代	松坂定吉	S44. 1. 1	S46. 3. 31	
五代	工藤仙吉	S46. 4. 1	S54. 3. 31	
六代	田村六郎	S54. 4. 1	S60. 1. 18	
七代	高坂儀悦	S60. 1. 19	H 2. 5. 31	
八代	片岡勇治	H 2. 6. 1	H 5. 5. 31	
九代	高橋正光	H 5. 6. 1	H14. 5. 31	
十代	佐藤禮造	H14. 6. 1	H17. 6. 19	市町合併により
		H17. 6. 20	H20. 3. 31	大館市田代消防団

◎ 大館市消防団（H20. 4. 1から3団統合）

歴代	氏名	就任	退任	備考
初代	成田十喜男	H20. 4. 1	H29. 3. 31	
二代	齋藤勉	H29. 4. 1	現在	

大館市消防団員の年齢構成

令和2年4月1日現在

階 級	総 数	20歳 未 満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55歳 以 上
団 長	1									1
副 団 長	5									5
分 団 長	40(2)							2(1)	5	33(1)
副分団長	40(2)							1	6	33(2)
部 長	140(8)					2	11	20	30	77(8)
班 長	155(8)				1	9	21	36	36(2)	52(6)
団 員	596(76)	21(21)	46(32)	33	40	117(2)	125(2)	112(8)	50(5)	52(6)
合 計	977(96)	21(21)	46(32)	33	41	128(2)	157(2)	171(9)	127(7)	253(23)

() 内は女性消防団員

大館市消防団員の在職年数

令和2年4月1日現在

階 級	総 数	1 年 未 満	1年以上 5年未満	5 ～ 9	10～14	15～19	20～24	25～29	30年 以 上
団 長	1								1
副 団 長	5							1	4
分 団 長	40(2)					1(1)	11	7(1)	21
副分団長	40(2)					3	4	18(2)	15
部 長	140(8)			3	8	27	39(1)	38(7)	25
班 長	155(8)		1	11(2)	29	38	37	25(6)	14
団 員	596(76)	49(22)	151(37)	138(8)	126(4)	75	36(2)	18(3)	3
合 計	977(96)	49(22)	152(37)	152(10)	163(4)	144(1)	127(3)	107(19)	83

() 内は女性消防団員

大館市消防団消防ポンプ自動車等配置状況

令和2年4月1日現在

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
本 部	根下戸新町	団 連 絡 1 号 車	トヨタ		4	97	H28	H28.10	積載750kg	
		団 連 絡 2 号 車	ダイハツ		3	53	H20	H20. 2		
		資 器 材 搬 送 車	三 菱		4	140	H6	H 7. 1		
		防 災 活 動 車	スバル		4	109	H29	H29.12		
		小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	27	H1	H 1.10	修理代替用	
		〃		シバウラ	2	31/40	H 9	H22.3	比2より	
		〃		ラビット	2	38/46	H10	H30.2	比3中野より	
		〃		シバウラ	2	31/40	H 8	H30.2	比4谷地中より	
		〃		ラビット	2	34	H2	H30.12	田3より	
		〃		ラビット	2	38	H 5	R 2.3	田5より	
		〃		トーハツ	2	27	S60	R 2.3	大8大明神より	
〃		トーハツ	2	27	S58	R 2.3	大8新沢より			
大館 第1分団	東 台	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	6	130	H12	H12. 2		
大館 第2分団	常 盤 木 町	消防ポンプ自動車	日 野	モ リ タ	4	150	H28	H28. 3		
大館 第3分団	田 町	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H6	H 6.12		
		小 型 動 力 ポ ン プ		トーハツ	2	27	H5	H 5.10		
大館 第4分団	御成町一丁目	消防ポンプ自動車	いすゞ	ド ラ イ ケミカル	4	130	H7	H 7.10		
大館 第5分団	釈 迦 内	消防ポンプ自動車	日 野	モリタ	4	150	H30	H30.11		
		小 型 動 力 ポ ン プ		シバウラ	2	31	S58	H30.11	H30獅子ヶ森と入替	
	松 木	〃	〃	2	58	H22	H22. 6			
	沼 館	〃	〃	2	40.8	H25	H25.11			
	小 釈 迦 内	〃	〃	2	28	S57	S57. 8			
	獅 子 ヶ 森	〃		トーハツ	2	28	H10	H30.11	H30釈迦内と入替	
大館 第6分団	松 峰	小 型 動 力 ポ ン プ		ラビット	2	33	H13	H13. 9		
	長 面 袋	〃		〃	2	28	S58	S58. 8		
	商 人 留	〃		〃	2	28	S58	S58. 8		
	長 面	〃		トーハツ	2	40.8	H19	H19. 8		
大館 第7分団	上 代 野	小 型 動 力 ポ ン プ		ラビット	2	29	H4	H 4.11		
	下 代 野	〃		〃	2	28	S59	S59. 7		
	芦 田 子	〃		〃	2	33	H14	H14.10		
	賽 ノ 神	〃		トーハツ	2	40.8	H27	H27. 6		
	天 下 町	積 載 車	スズキ			3	49	H24	H24.11	軽自動車
		小 型 動 力 ポ ン プ			ラビット	2	33	H11	H11.10	
小 茂 内	〃			トーハツ	2	27	S57	S57. 8		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
大館 第8分団	茂内屋敷	積 載 車	日 産		4	105	H13	H13. 9	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	29	H13	H13. 9	
	新沢	積 載 車	スズキ		3	49	R2	R 2. 3	軽自動車
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	43	R2	R 2. 3	
	石 淵	〃		ラビット	2	38	H20	H20. 5	
	水 沢	〃		トーハツ	2	27	S61	S61. 9	
	黒 沢	〃		ラビット	2	32	H2	H 2. 7	
	二 ツ 屋	〃		〃	2	26	S62	S62. 11	
	赤 沢	〃		〃	2	27	S60	S60. 11	
籠 谷	〃		シバウラ	2	31	S54	S54. 9		
大館 第9分団	片 山	小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S63	S63. 8	
	餅 田	〃		〃	2	27	S63	S63. 8	
	立 花	〃		ラビット	2	33	H14	H14. 10	
大館 第10分団	川 口	積 載 車	三 菱		4	94	H10	H10. 10	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	32	H10	H10. 10	
	横 岩	〃		ラビット	2	43	H23	H23. 6	
大館 第11分団	池 内	小型動力ポンプ		ラビット	2	29	H4	H 4. 11	
	根 下 戸	〃		トーハツ	2	27	H5	H 5. 10	
	舟 場	〃		〃	2	37	H7	H 7. 10	
大館 第12分団	餌 釣	積 載 車	スズキ		3	49	H25	H25. 11	軽自動車
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	40. 8	H25	H25. 11	
	羽 立	〃		〃	2	32	H8	H 8. 10	
	中 山	〃		〃	2	29	H3	H 3. 10	
大館 第13分団	二 井 田	消防ポンプ自動車	日 野	モ リ タ	4	150	H28	H28. 12	
大館 第14分団	四 羽 出	小型動力ポンプ		ラビット	2	63	H24	H24. 7	
	下 川 原	〃		〃	2	31	S56	S56. 9	
	本 宮	〃		トーハツ	2	27	S58	S58. 8	
	比 内 前 田	〃		ラビット	2	28	S56	S56. 9	
	杉 沢	〃		〃	2	28	S59	S59. 7	
	大 子 内	〃		〃	2	29	H4	H 4. 11	
大館 第15分団	赤 石	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H13	H13. 10	
	櫃 崎	小型動力ポンプ		トーハツ	2	27	S59	S59. 7	
	高 戸 屋	〃		ラビット	2	28	S56	S56. 9	

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
大館 第16分団	板 沢	積 載 車	三 菱		4	94	H11	H11.10	
		小 型 動 力 ポ ン プ		ト ー ハ ツ	2	28	H11	H11.10	
	出 川	〃		ラ ビ ッ ト	2	33	H11	H11.10	
	大 披	〃		ト ー ハ ツ	2	32	H8	H 8.10	
	小 袴	〃		〃	2	27	H6	H 7. 1	
大館 第17分団	十 二 所	消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱	日 機	6	130	H12	H12. 2	
		小 型 動 力 ポ ン プ		ラ ビ ッ ト	2	33	H13	H13. 9	
	浦 山	〃		〃	2	33	H13	H13. 9	
	猿 間	〃		〃	2	29	H7	H 7.10	
	別 所	〃		〃	2	29	H8	H 8.10	
	沢 尻	〃		ト ー ハ ツ	2	28	H10	H10.11	
	葛 原	〃		ラ ビ ッ ト	2	33	H12	H12.10	
大館 第18分団	大 滝	消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱	日 機	4	140	H9	H 9.10	
		小 型 動 力 ポ ン プ		ト ー ハ ツ	2	27	S61	S61.11	
	曲 田	〃		ラ ビ ッ ト	2	29	H7	H 7.10	
	道 目 木	〃		ト ー ハ ツ	2	28	H9	H 9.12	
	軽 井 沢	〃		〃	2	28	H10	H10.11	
	五 輪 岱	〃		ラ ビ ッ ト	2	29	H6	H 7. 1	
大館 第19分団	花 岡	消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱	日 機	4	140	H13	H13.10	
	鳥 内	小 型 動 力 ポ ン プ		ラ ビ ッ ト	2	28	S61	S61.11	
	大 森	〃		〃	2	63	H26	H26. 9	
	大 森 団 地	〃		〃	2	28	S60	S60. 8	
大館 第20分団	姥 沢	小 型 動 力 ポ ン プ		ラ ビ ッ ト	2	33	H12	H12.10	
	神 山	〃		〃	2	28	S57	S57.10	
	桜 町	〃		ト ー ハ ツ	2	28	H9	H 9.12	
	泉 田	〃		〃	2	25	S53	S53. 8	
	前 田	〃		ラ ビ ッ ト	2	38	H20	H20. 5	
大館 第21分団	二 井 山	小 型 動 力 ポ ン プ		ト ー ハ ツ	2	25	S54	S54. 9	
	土 目 内	〃		ラ ビ ッ ト	2	33	H12	H12.10	
	繫 沢	〃		ト ー ハ ツ	2	27	H6	H 7. 1	
大館 第22分団	白 沢	消 防 ポ ン プ 自 動 車	三 菱	日 機	4	140	H9	H 9.10	
	橋 桁	小 型 動 力 ポ ン プ		ラ ビ ッ ト	2	28	S53	S53. 8	
	寺 ノ 沢	〃		ト ー ハ ツ	2	27	H5	H 5.10	H30. 3大館2より

所 属	所在地	種 別	シャシー種別	ポンプ種別	気筒数	出力(PS)	年式	配置年月日	備 考	
大館 第23分団	粕 田	小型動力ポンプ		トーハツ	2	25	S56	S56. 9		
	中 羽 立	〃		〃	2	25	S56	S56. 9		
	清 水 川	〃		トーハツ	2	27	S62	S62. 11	H30. 3大館13より	
大館 第24分団	松 原	小型動力ポンプ		ラビット	2	33	H11	H11. 10	H25. 11 餌釣より	
	長 走	〃		トーハツ	2	28	H9	H 9. 12		
	陣 場	積 載 車	スズキ		3	52	H30	H30. 3	軽自動車	
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	43. 5	H30	H30. 3		
		〃		ラビット	2	26	S62	S62. 11		
大館 第25分団	大 館 市	軽可搬ポンプ		ラビット	2	15	H9	H 9. 9		
	第 一 婦 人	〃		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11		
	二 井 田	〃		〃	1	5	H4	H 4. 11		
	真 中	〃		シバウラ	1	5	H5	H 6. 4		
大館 第26分団	釈 迦 内	軽可搬ポンプ		トーハツ	1	5	H4	H 4. 11		
	第 二 婦 人	〃		〃	1	5	H4	H 4. 11		
	花 矢	〃		シバウラ	1	5	H5	H 6. 4		
大 予	館 備 北分署	本 署	軽可搬ポンプ		トーハツ	1	4	H29	H29. 10	
		〃		ラビット	1	3	H6	H 6. 8	5台	
		〃		トーハツ	1	5	H7	H 7. 8	4台	
		〃		ラビット	1	4	H9	H 9. 8	2台	
比内 第1分団	扇 田	小型動力ポンプ付 水 槽 車	三 菱		8	330	H15	H16. 2	水槽車	
				ラビット	2	57	H15	H16. 2	水槽車付小型	
		消防ポンプ自動車	いすゞ	モリタ	4	130	H10	H11. 1		
比内 第2分団	独 鈷	救助資器材積載車	いすゞ		4	150	H22	H22. 3		
		小型動力ポンプ		トーハツ	3	30	H22	H22. 3	本部より	
	下 味 噌 内	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	中 味 噌 内	〃		〃	2	58	H18	H18. 5		
	上 味 噌 内	〃		〃	2	38/46	H10	H10. 12		
	二又間戸石	〃		トーハツ	2	27/34	S60	S60. 7	旧日詰所有	
	駒 橋	〃		シバウラ	2	31/40	H 8	H 8. 9		
	沢	〃		〃	2	31/43	H11	H11. 9		
	日 詰	〃		トーハツ	2	41/58	H17	H17. 5		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考	
比内 第3分団	向 田	小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8		
	田 尻	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	五 日 市	〃		〃	2	58	H18	H18. 5		
	中 野	積 載 車	いすゞ			4	110	H29	H29. 1	
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	H29	H29. 1	
長 内 沢	〃			〃	2	58	H18	H18. 5		
比内 第4分団	水 無	消防ポンプ自動車	三 菱	モリタ	4	115	H 3	H23.12	H23.4比1より	
		小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H12	H12. 8		
	達 子	〃		〃	2	31/43	H13	H13. 6		
	笹 館	〃		〃	2	31/43	H12	H12. 8		
	羽 立	〃		ラビット	2	38/58	H20	H20. 5		
	小 新 田	〃		シバウラ	2	45/58	H15	H15. 5		
	大 巻	〃		〃	2	45/58	H15	H15. 5		
	弥 助	〃		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8		
比内 第5分団	片 貝	小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6		
	寺 崎	〃		〃	2	31/43	H11	H11. 9		
	畑 沢	〃		ラビット	2	38/46	H14	H14. 6		
	水 沢	〃		トーハツ	2	27/33	H 7	H 7. 6		
	小 坪 沢	〃		シバウラ	2	31/40	H 9	H 9. 9		
	板 戸	〃		〃	2	31/40	H 9	H 9. 9		
	八 木 橋	〃		ラビット	2	38/46	H10	H10.12		
	白 沢	〃		〃	2	40.8	H19	H19. 8		
	沼 田	〃		〃	2	41/58	H16	H16. 8		
	前 田 野	〃		〃	2	40.8	H19	H19. 8		
比内 第6分団	森 合	小型動力ポンプ		シバウラ	2	31/43	H13	H13. 6		
	長 部	〃		〃	2	45/58	H15	H15. 5		
	大 渡	〃		〃	2	31/40	H 8	H 8. 9		
	大 谷	〃		〃	2	31/43	H11	H11. 9		
	森 越	〃		ラビット	2	41/58	H16	H16. 8		
	大 葛	積 載 車	スズキ			3	49	R2	R 2.3	軽自動車
		小型動力ポンプ			シバウラ	2	43	R2	R 2.3	
	〃			〃	2	41/58	H17	H17. 5		

所 属	所在地	種 別	シャシー 種 別	ポ ン プ 種 別	気筒数	出力 (PS)	年式	配置年月日	備 考
田代 第1分団	早 口	消防ポンプ自動車	三 菱	日 機	4	130	H 8	H 8. 3	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	38	H 8	H 8. 9	
田代 第2分団	山 田	消防ポンプ自動車	いすゞ	日 機	4	120	H 3	H 3.12	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	34	H15	H15. 9	
田代 第3分団	岩 瀬	積 載 車	いすゞ		4	110	H30	H30.12	
		小型動力ポンプ		ラビット	3	22kw	H30	H30.12	
田代 第4分団	本 郷	積 載 車	三 菱		4	94	H11	H11. 2	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	42	H14	H14.10	
田代第5分団	岩 野 目	消防ポンプ自動車	いすゞ		4	150	R2	R 2. 2	
田代 第6分団	大 野	積 載 車	日 産		4	105	H16	H16. 9	
		小型動力ポンプ		トーハツ	2	58	H21	H21. 6	
田代 第7分団	赤 川	積 載 車	三 菱		4	94	H14	H14. 3	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	38	H11	H11.12	
田代 第8分団	越 山	積 載 車	三 菱		4	94	H14	H14.12	
		小型動力ポンプ		ラビット	2	57	H 9	H 9. 7	

名 称	消防車両台数
消 防 ポ ン プ 自 動 車	16 台
小型動力ポンプ付水槽車	1 台
小型動力ポンプ積載車	9 台
小型動力ポンプ積載車(軽自動車)	5 台
資 器 材 搬 送 車	1 台
救 助 資 器 材 積 載 車	1 台
団 連 絡 車	2 台
防 災 活 動 車	1 台
小 型 動 力 ポ ン プ	130 台
軽 可 搬 ポ ン プ	19 台
合 計	185 台

令和元年版

消 防 年 報

(令和2年7月刊行)

編集 ・ 発行

大 館 市 消 防 本 部

秋田県大館市根下戸新町1番1号

TEL 0186-43-4151

FAX 0186-43-4150